

藤沢市 少年の森 再整備基本構想

2025年（令和7年）3月

藤沢市

目次

はじめに	1
1 検討経緯	1
1-1.これまでの検討経緯概要	1
1-2.ワークショップの開催	2
1-3.事業者ヒアリング	3
2 施設再整備の考え方	4
2-1.再整備で目指す施設の在り方	4
2-2.再整備コンセプト	5
2-3.施設運営の方向性	6
3 基本構想図（ゾーニング図とネットワーク図）	7
3-1.基本構想図の考え方	7
3-2.ゾーニングおよび想定導入機能	8
3-3.人や自然環境のつながり（ネットワーク図）	10
3-4.想定される施設改修の内容	14
4 事業手法	17
4-1.整備手法検討の考え方	17
4-2.運営手法検討の考え方	17
4-3.採用する運営手法	17
4-4.植栽の維持管理費の考え方	18
5 今後の進め方	19
6 資料編	20
6-1.パブリックイベント開催結果	21
6-2.WEB アンケート回答結果	47
6-3.運営手法検討比較表	51

はじめに

この基本構想は、藤沢市少年の森（以下「少年の森」という。）の再整備に向け2024年（令和6年）3月に定めた藤沢市少年の森再整備基本方針（以下「基本方針」という。）に基づき、令和6年度に開催した市民ワークショップで出された意見や市内事業者等からのヒアリングの内容などを踏まえて検討した再整備後の施設のコンセプト、ゾーニング、想定する施設改修の内容や整備・運営手法などについて、藤沢市としての考えを示すものです。

1 検討経緯

1-1.これまでの検討経緯概要

藤沢市では、令和5年度に基本方針を定めるに当たり、現況の把握のため、現状の少年の森の利用状況や課題について、庁内・市民・御所見地区の小中学生を対象としたアンケートを実施したほか地元団体・利用者団体・運営団体等との意見交換を行いました。

それらの結果を踏まえ、基本方針では、再整備後の施設の方向性を「今の魅力（自然環境、子どもたちが思い切り遊べる場所）を大切に、周辺住民やファミリー等も気軽に立ち寄れる、利用できる施設に」とし、その在り方については「森と水のキャンパス～体験・創造型ネイチャーフィールド～」と定めました。

令和6年度は、基本構想を策定するにあたり、現況把握に加え、再整備後の少年の森の課題や可能性を引き出すため、藤沢市内の事業者へのヒアリング及び市民を対象としたワークショップを開催しました。

1-2.ワークショップの開催

藤沢市内在住・在勤・在学(小学4年生以上)の方を対象に、全2回の市民ワークショップを開催しました。

(1) 1回目

- ・日時：2024年4月21日(日) 13:00～16:00
- ・場所：藤沢市民会館第2展示集会ホール
- ・テーマ：わくわくすること、どんなこと？
- ・参加人数：46名
- ・内容：少年の森で「こんな遊び方・使い方、過ごし方ができるとわくわくする！」という未来の姿をイメージしながら、各エリアのコンテンツやサービスのアイデアを出し合う。

(2) 2回目

- ・日時：2024年6月8日(土) 14:00～17:00
- ・場所：藤沢市民会館第2展示集会ホール
- ・テーマ：未来の「少年の森」で、どう過ごす？
- ・参加人数：44名
- ・内容：1回目のワークショップで出たアイデアをもとに、未来の少年の森で、いつ、誰と、どのように過ごしたいか、具体的にイメージを膨らめます。

1-3.事業者ヒアリング

時期：2024 年 4 月～2024 年 12 月

事業者数：14 者

業種・業態：施設運営・管理者、公園管理者、造園事業者、飲食店、生産者など

<主な意見>

- ・ 施設単体ではなく、エリア全体でどうすべきかの視点が必要。
- ・ 藤沢市内には面白い活動をしている事業者・個人の方がたくさんいる。コーディネーターのような方が繋いで、様々なイベントや活動をする場所になったら面白い。多様なものをプロデュース、ディレクションする人の役割が非常に重要。
- ・ 不便さも特徴なので、必ずしもきれいに整備しなくてもよいのではないかな。
- ・ 施設内で飲食施設などがなく、コンビニに立ち寄って行く方も多い。周辺のお店に立ち寄る仕組みや、少年の森の中に売店やカフェなどがあってもよい。
- ・ 藤沢に移住してきた人に、海だけでなく山の魅力も知ってほしい。南部に住む方、活動する方も巻き込んでいけるとよい。
- ・ 農業体験の入口になり、北部地域に利用者が分散していくようになるとよい。
- ・ 都市部に近いので、都内からの宿泊を呼び込むなら泊まる理由付けが必要。
- ・ 森の環境を守り育てるためには、現状を調査し、管理計画を立てることが重要。
- ・ 水源があるということがすごい特徴。水や自然について知るだけでなく、利用者がなにかを持って帰れるとよい。
- ・ まちの人たちが関わり続けるということが重要なブランディング。施設がオープンする前からワークショップなどで一緒につくるようなプロセスにしてもらいたい。
- ・ ボランティア連携のポイントは森の管理をうまくプログラムに取り込むことと、人材育成につなげることかと思う。
- ・ 遠藤笹窪谷公園との連携により、環境保全・人材連携・コンテンツ連携などで相乗効果が見込める。
- ・ 北部地域は上場している企業も多いので、ネーミングライツなど企業連携の枠組みも検討すべき。
- ・ 大人も来たいと思うようなネーミングがよい。施設名もリニューアルしてもよいのではないかな。
- ・ 公共交通機関のアクセスが悪いことは課題。

2 施設再整備の考え方

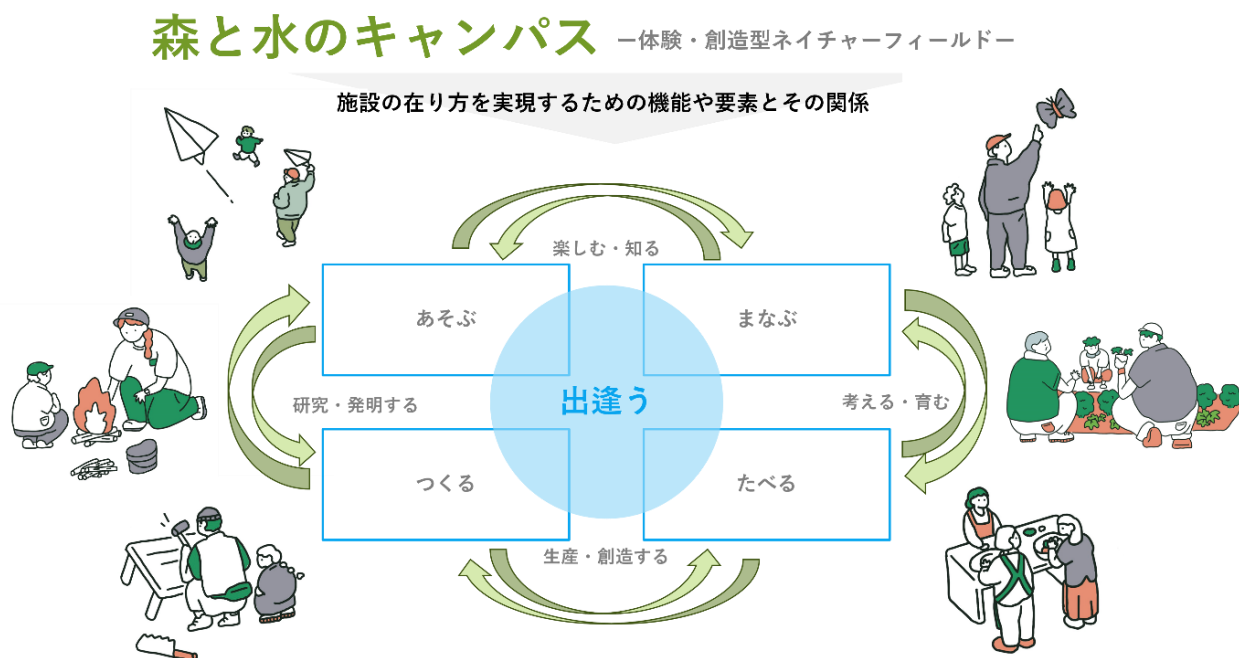
2-1.再整備で目指す施設の在り方

基本方針の中で、再整備で目指す施設の在り方を次のように示しました。

森と水のキャンパス ―体験・創造型ネイチャーフィールド―

子どもから大人まで、これまでの利用者も新たな利用者も、地域住民や生産者、事業者・プレイヤー、行政も、それぞれが役割や立場を超えて、誰もが教える・教わることが可能な関係を育むとともに、地域資源が循環するハブとなり、森や水、ここにしかない貴重な自然環境を守り育てながら、発見や気づきを得て学び合える、体験型の場所を目指していきます。

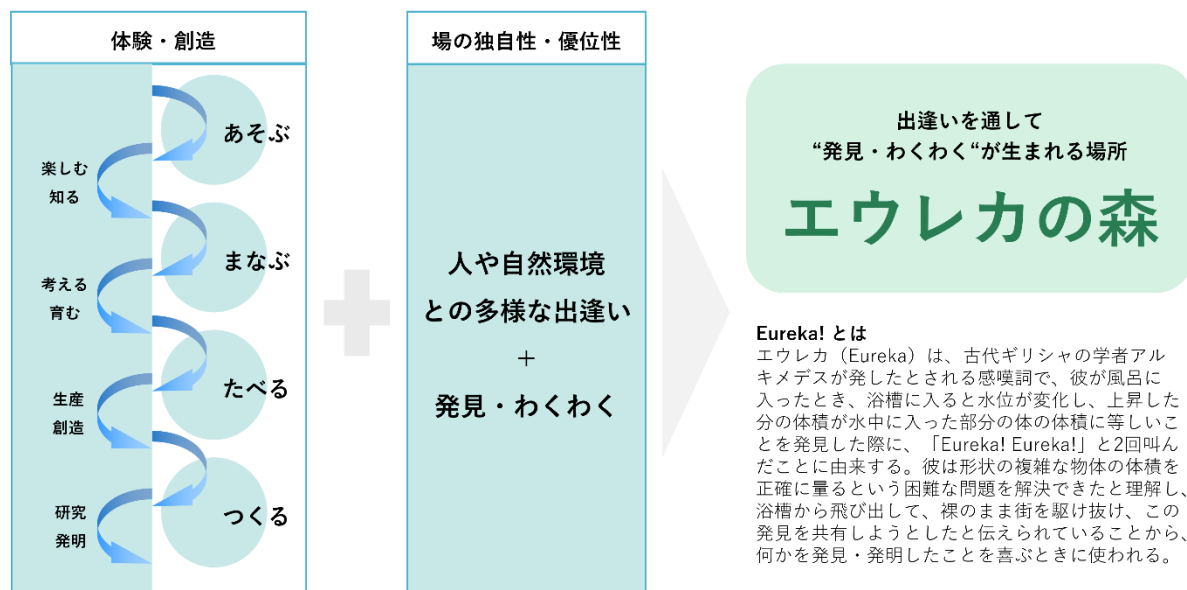
施設の在り方を実現するための機能や要素とその関係は、下図のように循環することを目指します。



2-2.再整備コンセプト

持続可能な施設となるためには、受動的なサービス利用や消費に留まらず、活用や再生など能動的・主体的に関わってくれる人や団体の存在が欠かせません。また、再整備で目指す施設の在り方を具現化するだけでなく、施設特性となる独自性・優位性も必要です。

「人や自然環境との多様な出逢い」を通じて、「発見・わくわく」を感じられるフィールドであり続けることが、リピート率の向上と体験を通じた創造につながります。また、体験を通じた創造には「ひらめき」が重要であり、それが次の活動や展開の源泉になっていきます。そこで、人や環境との出逢いのなかにたくさんの「Eureka!」体験がある施設となることを目指し、再整備コンセプトを「エウレカの森」と設定しました。



2-3.施設運営の方向性

これまでの施設は、竣工やリニューアル時点で完成していることが求められていました。しかし、社会や環境の変化は加速化し、生産年齢人口の減少が続き、社会課題も更に増えていきます。そのような社会においては、その時の課題やニーズに合わせて柔軟に対応可能なフレキシブル性が重要です。持続可能な施設運営に必要なのは、「計画を守る」ことではなく、「小さなトライアルを重ねる」、「共に作っていく、育てていく」ことが可能な自由度や余白、運営や仕組みであり、この考え方を踏まえて藤沢市では、次のような要素を重視した施設運営を目指します。



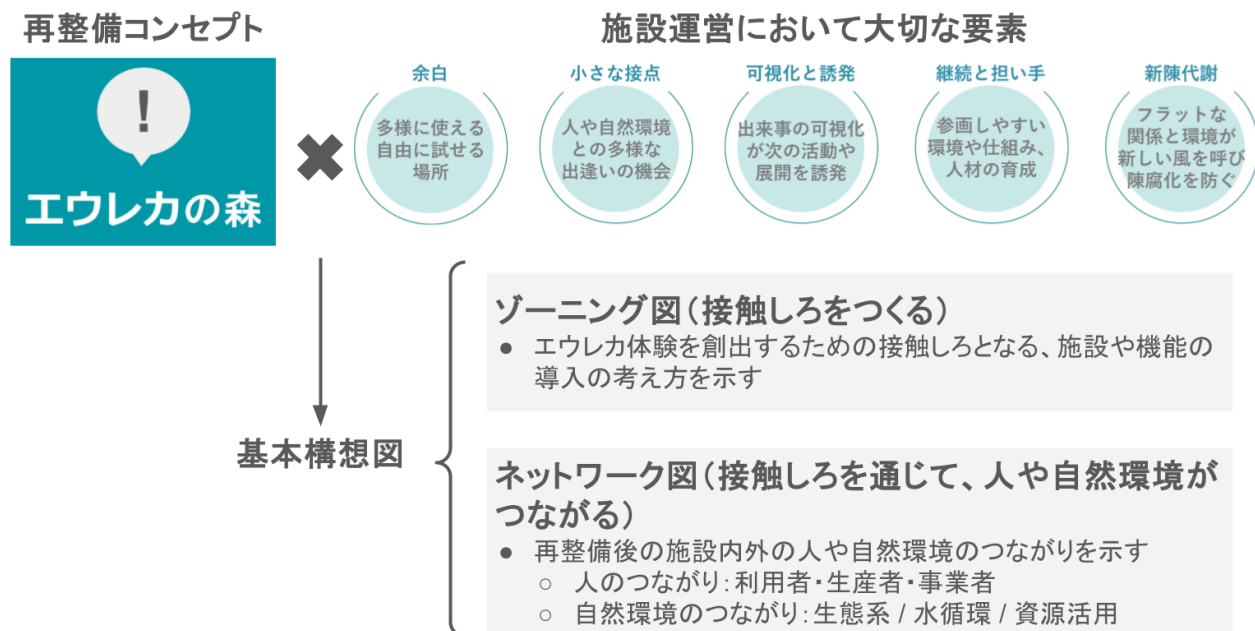
3 基本構想図（ゾーニング図とネットワーク図）

3-1.基本構想図の考え方

基本構想図の検討に当たっては、再整備コンセプトの「エウレカの森」を具現化するため、次の2点を重要な視点としました。

1. 体験をするための土壌づくりとして、人や自然環境との接触しろ（機会）を増やす
2. 様々な体験を通して、出逢う、見つける自分だけのエウレカ体験

上記の視点を反映した基本構想図として、想定する接触しろの機能や配置を示す「ゾーニング図」と、再整備後の少年の森で起きることを期待する人や自然環境のつながりを示す「ネットワーク図」を作成しました。基本構想図の位置づけは下図のように考えています。



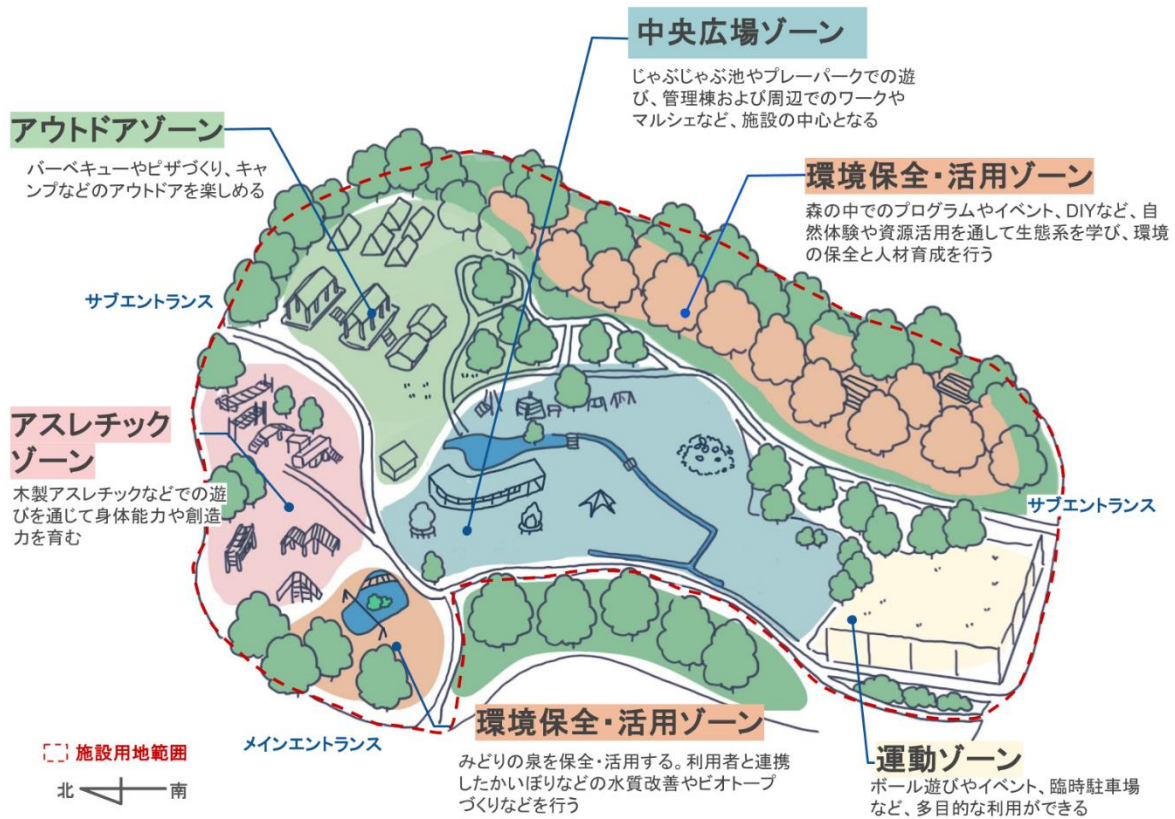
3-2.ゾーニングおよび想定導入機能

基本構想図の考え方にに基づき、ゾーニング及び想定する導入機能について、次のとおり示します。ここで示す導入機能は一例であり、今後、運営実施予定事業者等の提案や協議により、基本計画や基本設計に反映していくことを想定しています。

ゾーニングごとの利用イメージと主な想定導入機能は下表のとおりです。

ゾーニング	利用イメージ	主な想定導入機能
中央広場ゾーン	屋外の遊び場や広場とゆるやかにつながる管理棟は、施設のゲートウェイ（入口）として、子どもたちを見守ったりでき、いつでも誰もが心地よくいられる	管理棟、じゃぶじゃぶ池、プレーパークなど
アスレチックゾーン	遊びながら学び、身体能力や創造力を育む	木製アスレチックなど
アウトドアゾーン	キャンプや BBQ、ピザ作りなど、アウトドア体験を通して自然の恵みや厳しさを学び、生きる力を育む	宿泊棟、テントサイト、屋外キッチンなど
環境保全・活用ゾーン	利用者と連携した樹林管理やかいぼりなど、森やみどりの泉の保全・活用を通して、自然環境を学び次世代につなぐ	林間広場、散策路、樹林保全エリア、みどりの泉など
運動ゾーン	ボール遊びやイベント、臨時駐車場など、多目的利用できる	運動広場など

【ゾーニング】



【想定導入機能】



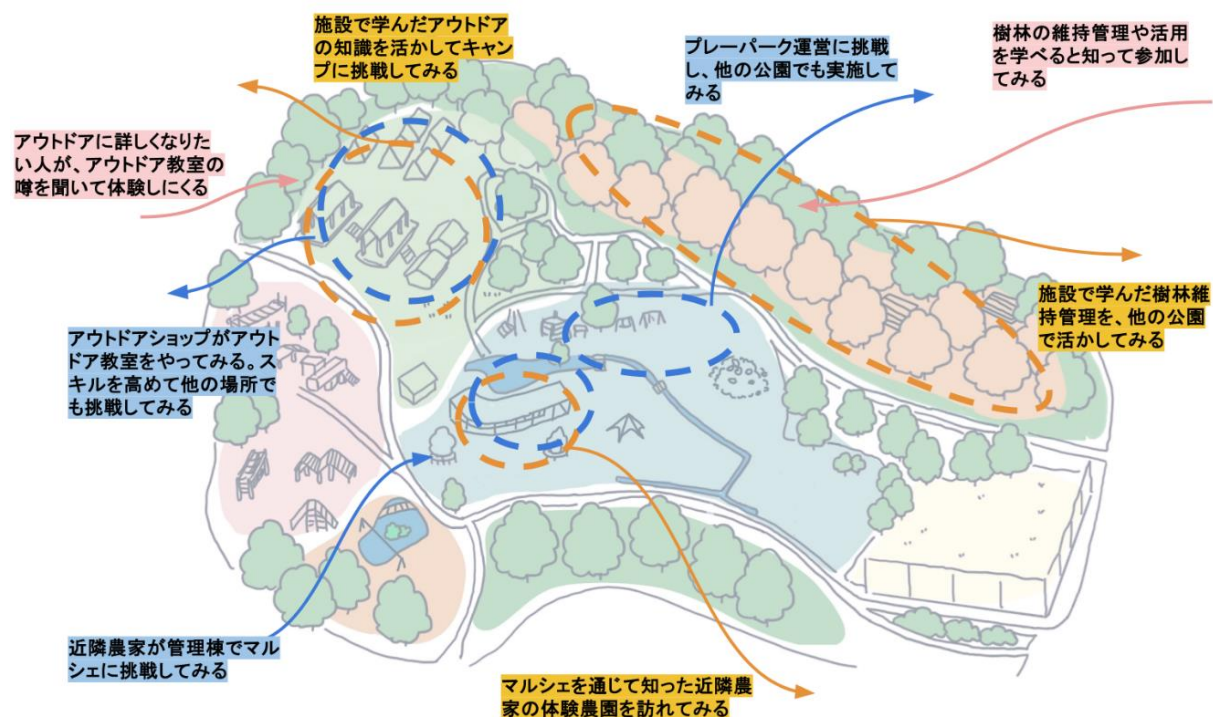
3-3.人や自然環境のつながり（ネットワーク図）

施設の再整備にあたっては、ハードを新しくするだけでなく、施設利用を通して人や自然環境がこれまでより一層つながり、その効果が施設を超えて藤沢市の自然環境の保全・活用やその担い手の育成に結びついていくことを目指します。

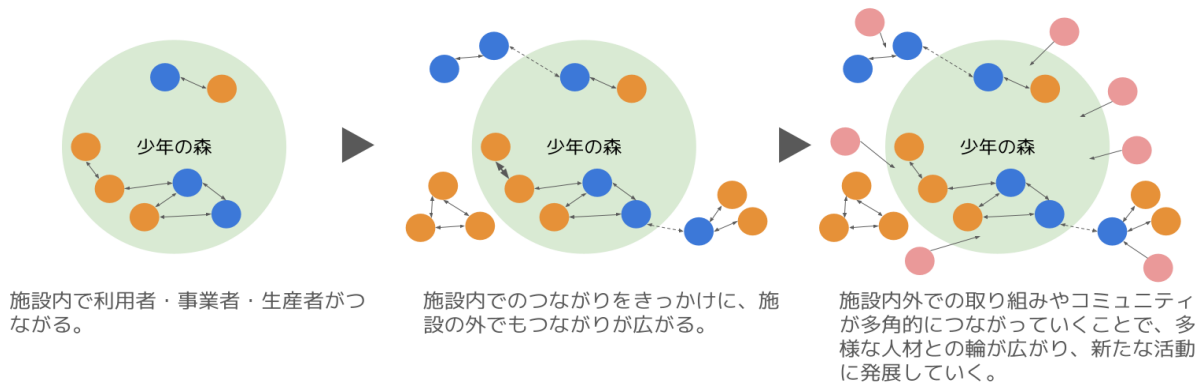
a. 人のつながり

「利用者・事業者・生産者など異なる立場や役割の人々が、様々な取り組みや活動を通じてつながり合うこと」、「この施設で得た知恵やスキル、コミュニティが施設外にまで広がっていくこと」を大切にしていきます。施設での取組や活動が、多様な人材とコミュニティを育成し、新たな藤沢の魅力や価値の創造に波及していくことを目指します。

【施設での取組や活動とつながり】



【取組や活動、コミュニティの波及イメージ】



b. 自然環境のつながり

施設の中で「生態系ネットワーク」「水の流れ」「資源活用」を可視化し、体験を通して北部地域の豊かさを知ること、自然環境の保全や育成に関心を持ち、主体的・積極的に関わる人を増やし、100年後も続く森を目指します。

①生態系ネットワーク

利用者が少年の森で生きものに触れることで藤沢市の生態系を知り、生態系保全の取組に関わるきっかけをつくります。日常生活や遊びを通じた体験により、生態系保全への関心高め、藤沢市の自然環境を守り育てる人を増やしていくことを目指します。

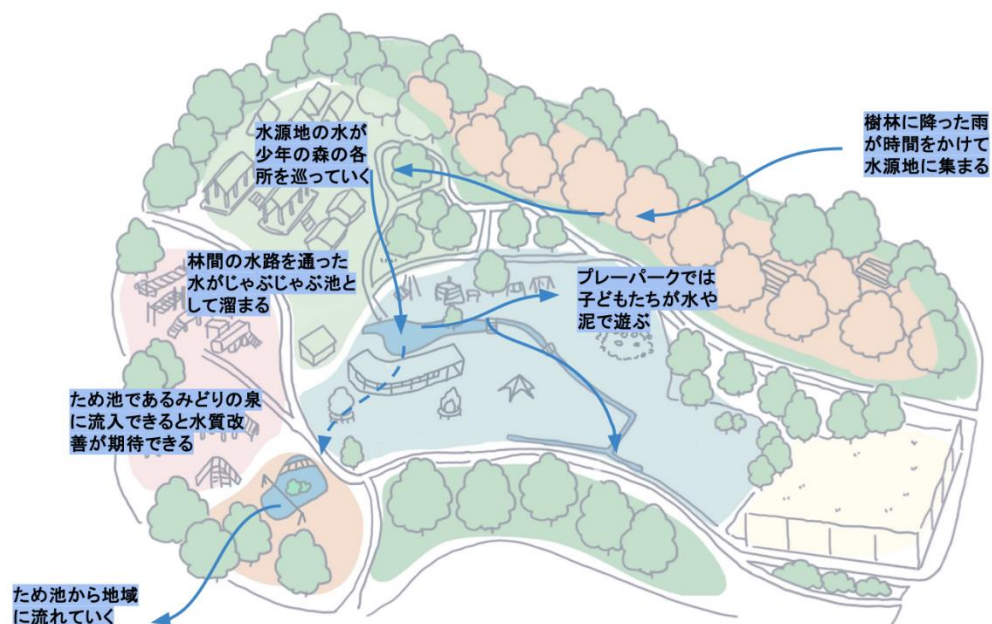
【施設内の生態系保全の取組のイメージ】



②水の流れ

施設内の水の流れの可視化を図りながら、水に触れ、遊べる場所をつくります。その体験を通じて、水の保全や活用に関心を持ち、行動する人を増やしていくことを目指します。

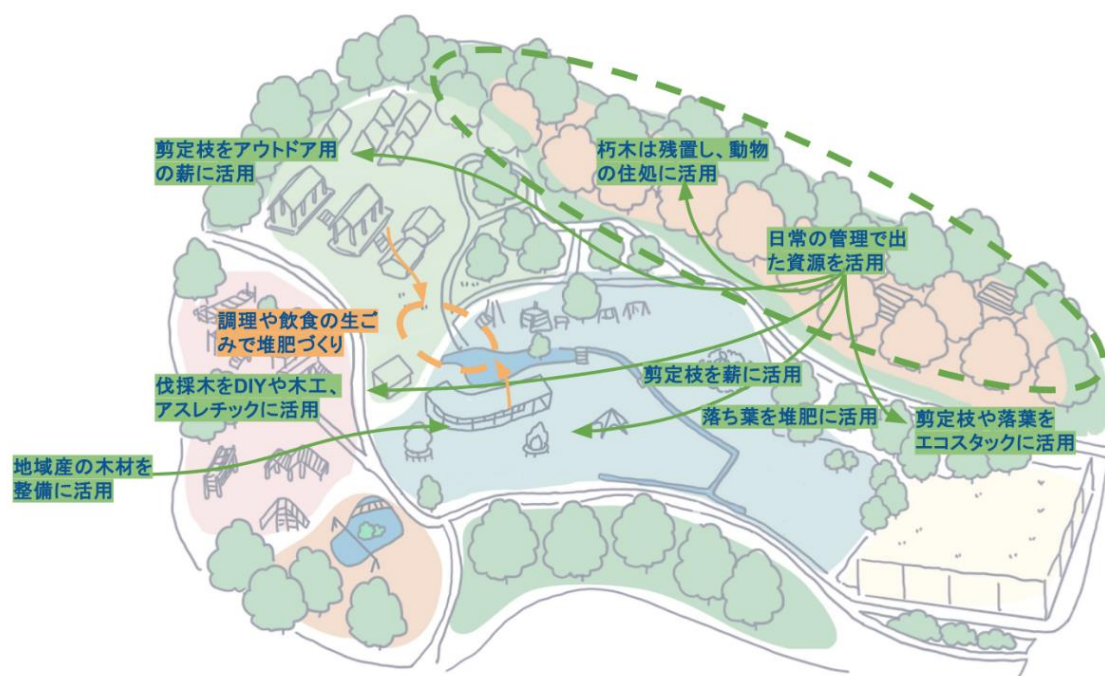
【施設内の水の流れと可視化のイメージ】



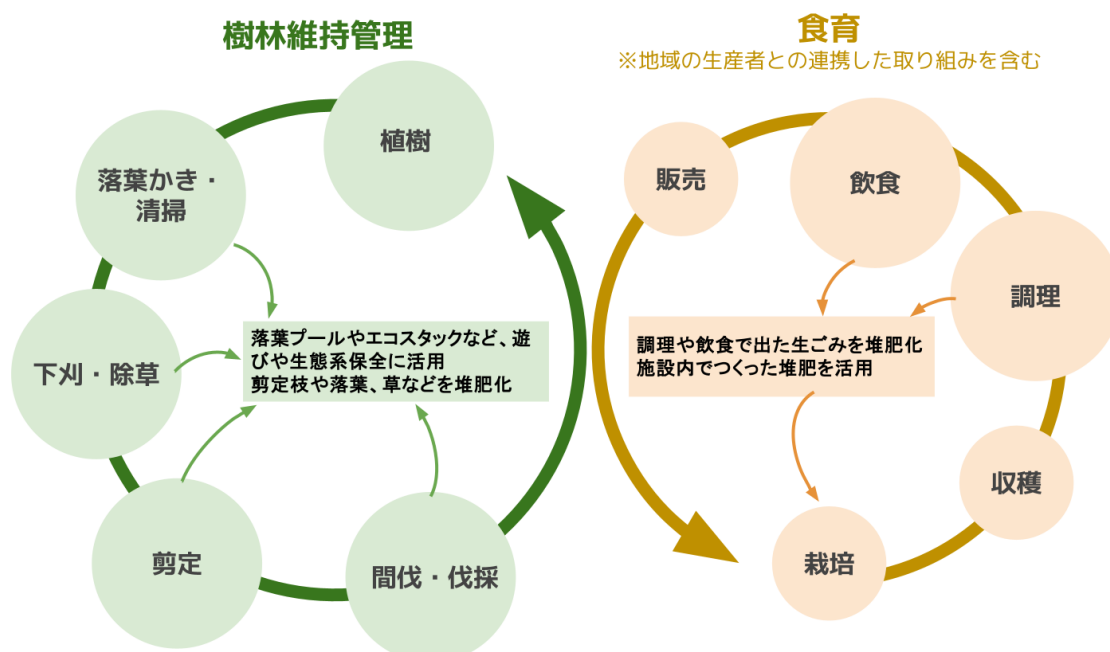
③資源活用

少年の森の樹林・植栽管理などを通じて出る枝や落葉などを廃棄物として処分するのではなく、資源として活用することで維持管理の効率化と環境負荷の低減を図ります。少年の森の活動を知ることによって資源の循環や活用に関心を持ち、自然環境の保全に参画する人が増えていくことを目指します。

【資源活用の可視化イメージ】



【資源活用の循環イメージ】



3-4.想定される施設改修の内容

基本構想時点で想定される施設改修を内容の検討を行いました。ここで示す整備内容については一例であり、今後、運営実施予定事業者の提案や協議を踏まえ、基本計画で具体化していくことを想定しています。

a. 植栽・水景などの外構

外構の施設は、老朽化が進んでいる施設やより安全・快適な利用のために改善が必要な施設の改修を行うことを想定しています。また、市民ワークショップや事業者ヒアリングを踏まえ、より少年の森の魅力を引き出すための施設の追加整備を行うことを想定しています。

(例示)

	施設	方針	想定箇所等
1	テントサイト	改修	既存のテントサイト
2	屋外キッチン	改修	既存の炊事場
3	木製アスレチック	改修	既存の木製アスレチック
4	みどりの泉	改修	水質改善の実施
5	体験水田・畑	改修	既存の体験水田
6	運動広場	改修	既存の運動広場
7	プレーパーク	新規整備	中央広場ゾーン付近に、水や火を活用して子どもが遊べる場所
8	林間広場・散策路	改修	既存の林間通路
9	トイレ	改修	キャンプサイト付近のトイレなど

b. 管理棟

現在の管理棟は老朽化しており、備品等の増加により面積が不足していることを踏まえ、建て替えを想定しています。主な機能は、次の表のようにワークショップ、イベント、調理場、物販・飲食スペース、管理事務所などを想定しています。

(例示)

	諸室	機能	想定内容等
1	食育・ワークスペース	調理場、ワークショップスペースなど	調理やイベント等の利用
2	多目的スペース	図書スペース、保育スペース、イベントスペースなど	子どもも大人も利用できるスペース
3	物販・飲食スペース	レストラン・カフェ、コワーキングスペースなど	食育・ワークスペースや多目的スペースなどと一体的な利用
4	管理事務所	管理事務所、受付、収納など	受付等に必要な備品倉庫も含む
5	軒下スペース	DIY・作業スペース、直売などのイベントスペース、夏場や雨の日の休憩・遊び場など	建物と一体的に、多目的で利用
6	子連れスペース	授乳室、更衣室、シャワーなど	外で汚れた人が使うため屋外からアクセスしやすい配置
7	トイレ	トイレ	みんなのトイレなど
8	倉庫	管理倉庫など	管理棟のほかに倉庫の分散配置

c. 宿泊棟

宿泊棟は、既存の建物をリノベーションして活用することを想定しています。

主な機能は、宿泊、屋内イベント・研修スペースなどを想定しています。施設面積はリノベーションのため延床面積は既存建物と同様、諸室の面積は基本設計以降で検討していきます。

(例示)

	諸室	方針	機能
1	トイレ	既存建物を改修	トイレ※
2	宿泊スペース		宿泊
3	研修スペース		研修や食事（持ち込み）など多目的に利用
4	子連れスペース		授乳室

※みんなのトイレ+男女ともにおむつ替えができるスペース

4 事業手法

4-1.整備手法検討の考え方

- ・ 整備工事は、地元事業者の参入機会の拡大に配慮し、通常の公共事業として実施します。
- ・ 整備工事に至る設計等については、基本計画の策定の後、基本設計及び実施設計を行うこととします。
- ・ 運営管理のしやすい持続可能な施設となるよう、設計等に運営実施予定事業者の意見を最大限反映させるため、設計等の事業者と運営実施予定事業者の密接な連携を図ると同時に、運営事業者の交代まで視野に入れた柔軟な設計を目指します。
- ・ 基本計画の策定及び基本・実施設計は、本事業の基本方針及び本基本構想の策定を本市との公民連携により進めてきたパートナー事業者が、これまでの経緯等を踏まえて行うこととします。

4-2.運営手法検討の考え方

- ・ 運営において民間事業者の創意工夫を重要視し、民間事業者の提案を受け付けられるような運営方式を想定しています。
- ・ 効果的・効率的な運営を目指して施設の設計整備段階から運営実施予定事業者が関与することが肝要であり、基本計画段階で運営実施予定事業者として民間事業者を選定し、運営計画を設計に反映することを目指します。
- ・ 北部地域の活性化に資する施設として、地域住民との連携や産業育成等、地域連携の視点を重視することで、利用者と施設のみならず、地域も含めた三方よしを目指します。

4-3.採用する運営手法

- ・ 「（イ）運営手法検討の考え方」を踏まえ、本事業の公民連携による運営手法について、「PFI」「賃貸借契約」「指定管理者制度」についてそれぞれ比較検討を行いました。
- ・ その結果、「指定管理者制度」での運営管理を採用することとします。詳細な比較検討内容については、資料（ウ）の「運営手法検討比較表」をご参照ください。

- ・ なお、持続可能な運営のしやすい施設を目指し、運営実施予定事業者の運営計画を設計に反映させるため、早期に運営実施予定事業者を選定し、設計事業者と施設理念を共有しながらともに準備を行う EOI※方式を導入します。

※EOI(Early Operator Involvement)：公共施設の運営事業者を先行して決定し、設計から施設整備の過程に運営事業者が関与する仕組み。

- ・ また、指定管理者の自主事業や施設の目的外使用許可をどの範囲まで認めるかについては、再整備の方向性と運営事業者の特性を照合しつつ、行政の費用対効果と運営事業者の収益性を鑑みながら検討します。

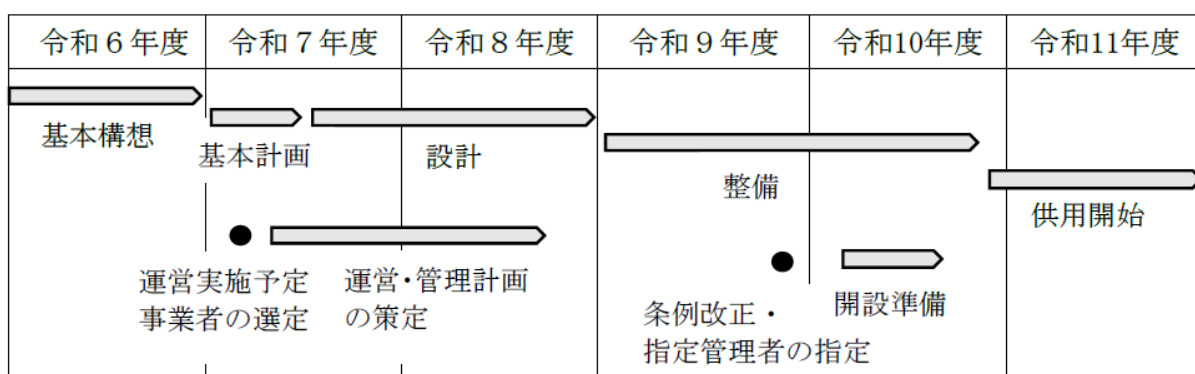
4-4.植栽の維持管理費の考え方

- ・ 本施設の樹林では、現状ナラ枯れなどが発生しており、感染が確認され、倒木の恐れがある樹木の伐採などの対策を行っていますが、利用者の安全性を確保するための最低限の対策であり、樹林全体の状態を改善する対策ができていません。現指定管理者によると、現状の予算ではこれ以上の維持管理は難しい現状です。
- ・ 今後の植栽の維持管理費用の検討のため、少年の森と、その他の樹林を含む公園等の植栽維持管理費の事例整理・比較を行いました。その結果、本施設の植栽維持管理費は他事例と同程度であることがわかりました。
- ・ 一方、本施設ではナラ枯れなどの維持管理については、市から直接発注することとなっており、市発注の維持管理業務の割合は、他事例より比較的高額です。そのため、現状市が発注している費用も含め、指定管理者が一括で維持管理を行うことで、維持管理の計画性・効率の改善が期待できる可能性があると考えています。

5 今後の進め方

再整備を検討・進めるにあたっては、次の点に留意します。

- ・引き続き、地域資源の発掘や調査、情報収集を行い、積極的な地域連携が図れるよう検討を進める。
- ・民間事業者のノウハウを発揮できるよう、基本計画段階から運営実施予定事業者を選定し、ハード整備と運営を一体的に検討する。
- ・パブリックイベントで得られたアイデアや、ワークショップ等を通じて市民・地域事業者、プレイヤーの声を取り入れながら検討を進める。



6 資料編

6-1.パブリックイベント開催結果

基本構想（案）の作成が完了した段階で、下記の目的でパブリックイベント『わくわくする『少年の森』を一緒につくっていこう！』を開催しました。

目的：

- (1) 基本構想（案）を共有し、事業の取りまとめに向けて市民の意見を取り入れるため
- (2) 能動的な市民やプレイヤーたちとの接点や興味の創出
- (3) 市民のポジティブな意見やアイデアを聴く機会として
- (4) 「少年の森」の今後の動きを市民と共有し、興味を持って今後に関わってもらうため

日時：2024 年 12 月 22 日（日）13:00～15:45

場所：善行公民館 多目的ホール

内容：基本構想（案）の共有

（仮称）ストーリーブックの紹介

ワークショップ参加者によるトークセッション

企画参加シートへの記入

参加人数：60 名

パブリックイベントでは、下記の3つのツールにより参加者のアイデア、意見・質問を収集しました。意見収集結果は別添資料の「パブリックイベント開催結果」をご参照ください。

- (1) 企画参加シート：誰かの「得意」と誰かの「興味・関心」を掛け合わせて新しい遊びや学びを発見・発明するためのアイデアシート。7つのテーマを設けてそれぞれのテーマのボードを用意し、アイデアや意見を書き込む。
- (2) slido（スライドゥー）：パブリックイベントや基本構想（案）、今後の進め方についての提案や意見、賛同コメントを投稿。（「slido」はイベント等においてスマホなどを用いて、参加者からリアルタイムに質問や意見を投稿・収集できる Web サービス）
- (3) アンケート：パブリックイベントや基本構想（案）等への意見を収集。

(1) 企画参加シート

※参加者のみなさんから以下のようなアイデアやご意見等をいただきました。

以下の内容は、無記名でのご意見をそのまま記載していますが、読みやすさのために一部表現を修正している箇所があります。

1. 森や植物・自然環境について

●得意なこと・できること

- ・チェーンソー使えます
- ・森の整備ができます。チェーンソー、高枝のこ
- ・植生調査ができます
- ・コナラをはじめとする森の中の植木を処理してきました。子どもたちの木こり体験も。
- ・夫が木こりです。森の健康をみんなで取り戻せたらいいですね
- ・植木屋です。森の管理のお手伝いします。
- ・草むしりと花のお世話
- ・フラワーアレンジメント・リースづくりできます
- ・ヤギのいる竹林でJクレジット対象のバイオ炭を焼いて近くの有機農業の畑に入れてます。カーボンマイナスになるのでCO2削減に寄与できます。炭で育てた野菜は根張りが良く元気です。

●興味・関心

- ・クリスマスリース作りをしてみたい
- ・森のレンジャー隊興味あります
- ・大人も子どもも森林保全のこともっと身近に学べるといいなあ
- ・森の整備を学ぶ場で勉強したい（森林再生指導員認定制度を入れて欲しい）
- ・スギ・ヒノキの美しいエリアがあります
- ・水の循環や里山づくり、杜、シダ植物の植生
- ・育苗をしたい
- ・四季折々の花を植えてほしい（特にエントランス）
- ・稲作をまたしたい
- ・お米を育てたい
- ・ログハウス、焚き火、木っ葉でのワークショップ、リサイクルでエコなものが良いと思います
- ・絶対ツリーハウスが欲しい！お手伝いします

- ・ ツリーハウスはつくり方によっては木を傷めるとも聞きます。そのあたりも検討お願いしたいです。
- ・ 木こりさんと木登り体験したい
- ・ のぼりやすい木がほしい
- ・ のぼりやすそうな木があるといい
- ・ ハイキングがしたい
- ・ 暑い夏、涼しい森にテントを張る

2. 生き物について

●得意なこと・できること

- ・ 犬の散歩
- ・ 釣り、アミで捕まえるのが得意かな
- ・ 虫の生体調査
- ・ 植木チップでカブトムシを育てようと思います
- ・ 落ち葉のプールを作って（森の中に）カブトムシを育てています

●興味・関心

- ・ 虫とりしたい
- ・ 少年の森に住む生きもの MAP か一覧作りしたいです
- ・ 星空観察、灯火採集、昆虫採集などしたい
- ・ 神奈川で絶滅したと言われる水生昆虫タガメが気に入る場所になったらスゴイ！
- ・ 特定の生きものや虫の博士を呼んでお話を聞きたい。マニアックなほど面白そうです！

3. 食べ物について

●得意なこと・できること

- ・ BBQ インストラクターの資格を持っています
- ・ 農家です
- ・ 知り合いに打戻の農家がいるので収穫体験とか頼めそうです
- ・ コンポストで小さく農業 かんたんです！
- ・ 野菜で料理
- ・ 野草（食べられるもの）に詳しい人を知ってます
- ・ 簡単でおしゃれなアウトドアクッキング（ダッチオーブン）やってます
- ・ バウムクーヘン、焼き芋づくりできます

- ・季節の手仕事 梅干しづくり、梅ジュース、梅酒、味噌仕込みやっています
- ・どんぐりクッキーつくる人知っています
- ・どんぐりコーヒーつくれる人知っています
- ・コーヒーの手網焙煎体験できます
- ・大学でマルシェの運営をしています

●興味・関心

- ・コンポスト、土の処分が家でできないので森に持っていっても良いならやりたい！
- ・燻製作りをやってみたい、いろいろな木のチップと食品の組み合わせを試してみたい
- ・野草の見分け方を学びたい
- ・みんなで育てる畑、田んぼ ぐりとぐらのようなパーティーをしてみたい
- ・結婚式やパーティーを森の中でやってみたい。もちろん食事は、ヴィーガン地元野菜で
- ・ビーガンクッキング
- ・プラスチックを使わない、ゴミが出ない飲食スペースにしたい
- ・不耕起栽培を学びたい
- ・ピザ焼き体験したい
- ・ピザ釜でピザを作って食べたい。春には野草の天ぷらを食べたい。
- ・落ち葉を集めて焼き芋か焼きじゃがいもを作りたい
- ・森の中で野点(のだて)コーヒーやりたい！できれば朝
- ・スペインで秋に行っているネギの炭焼き「カルソッツ」をやってみたい
- ・大きな肉を焼く
- ・焚き火でマシュマロ焼いて食べたい
- ・藤沢の野菜をその場で地産地消したい
- ・海鮮と山の幸で北と南のコラボもしたいです

4. ものづくりについて

●得意なこと・できること

- ・ベンチとテーブルを DIY できます
- ・竹細工やっています（かご・ざるなど）
- ・竹と紐で立ちかまどが作れます（昔ボーイスカウトで教わりました）
- ・自然の素材を利用したものづくりを色々やっています。どんぐり人形、松ぼっくりビーズ、竹輪のクラフト（竹で水鉄砲とスライドターゲットを作って遊ぶ）
- ・ロケットストーブが作れる人知っています

- ・ Web アプリ開発

●興味・関心

- ・ ツリーハウスをみんなで作ったら楽しそう
- ・ みんなでつくるイルミネーションとかおもしろそう
- ・ 草木染めをしてみたい
- ・ 桑の葉で草木染めをやりたい（桑の木ありましたよね…？）
- ・ 草木染めしてみたい、藍染めをしたい
- ・ 森の樹木を使った簡単なワークショップを行いたい
- ・ 家具をみんなで作りたい！
- ・ 竹細工やってみたい

5. 文化、芸術について

●得意なこと・できること

- ・ イベントの企画・PR は任せてください
- ・ アマチュアだけど写真撮れます
- ・ DJ 練習中
- ・ スポーツカポエイラができます。屋外・屋内どちらも OK、子どもから大人まで体を動かしましょう！
- ・ Hula 教えられます。Hula の楽器つくったりするのは森の植物からです。Leim 森からいただくものです。その WS ができます。

●興味・関心

- ・ 自分でつくった作品を売りたい！
- ・ 自然をコンセプトにした作品展を森でやりたい（企画）
- ・ 自然のものを使ったワークショップを子どもに体験させたい。
- ・ 森の葉をペイントし、アートを作りたい
- ・ 廃材を使ってキャンドルイベントしたい（キャンドルつくる WS もしたい）
- ・ 森の入口に大きな門を作ってデコレーション
- ・ 芸術祭みたいなやってみたい
- ・ 映画祭やりたい！
- ・ 屋外の音楽イベント、映画上映会できたら楽しそう（近隣に配慮してできるか？）
- ・ 夜の森で音楽祭やりたい

- ・ 自然の中で生の演奏が聴けるといいです
- ・ コンサートやりたい
- ・ 焼き物が焼けるかまど

6. 遊びについて

●得意なこと・できること

- ・ ソロキャンプ
- ・ キャンプしてます
- ・ コマ得意です
- ・ 子ども向けイベント運営（少年の森 OB）
- ・ ワークショップ何度かやったことがあります
- ・ 編み物・刺繍できます、やってます
- ・ 地域のプレイパーク文化を盛り上げたい。出張します！（里山公園でやってます）

●興味・関心

- ・ 焚き火
- ・ マシュマロを焼く、アスレチック
- ・ 芝生でそり
- ・ ツリーハウスで寝泊まりしたい
- ・ 幼児も楽しめるファミリーキャンプができるようになりたい
- ・ 森の樹木を使ったモルックで遊ぶ
- ・ 竹馬やコマなど昔あそびがしたい。教えてくれる人がいるといい。
- ・ ベーゴマ大会をしたい
- ・ 広い場所でブーメランを投げてみたい
- ・ ソーラーパネルを自分で作りたい
- ・ 理科の実験したい
- ・ ドローン飛ばしたい！
- ・ 育休産休中に利用できるイベントに参加したい
- ・ 広い空間で自由に走り回る
- ・ どろんこまつりを続けて！
- ・ 落ち葉プールで遊びたい
- ・ 森の木でカヌーを作って子どもたちに乗ってほしい。北と南の協力もいいと思う。
- ・ 森の木を使った楽器作り

7. その他

●得意なこと・できること

- ・子どもの遊び相手になれます
- ・気候変動について WS できます。断熱 WS、気候変動お話し会
- ・スペイン語教室、いろんな国の人と交流 BBQ やイベント
- ・森からいただく自然素材を利用してハワイ（Hula）の楽器づくりができます

●興味・関心

- ・近隣の公園・寺社を巡るハイキングコースの設定
- ・子どもを少年の森で遊ばせながら、そばにあるセミナーハウスでデスクワークできると嬉しい。居間の延長線になる場所。
- ・全域に Wi-Fi を完備して欲しい。屋外でも PC 作業がしたい。
- ・ツリーハウスで読書
- ・木々の中でハンモックでお昼寝したい
- ・フリースクール、森の幼稚園の運営に関わって欲しい
- ・リアルタイムで発信できる少年の森のチャットアプリができれば面白そう！公園内の MAP のどこから発信されたのか分かるような。（例：明日遊びに行くよ、今日空いてる、カワセミいたよ！もうすぐピザが焼けるよ！など）
- ・森の間伐木材を利用してハワイアンカヌーを作りたい（カヌーは森と海を繋ぐ乗り物）
- ・脱炭素、再生可能エネルギーを使用してほしい
- ・環境について考える場であってほしい。
- ・環境に良いことをしたい！コンポスト、再生エネルギー、断熱
- ・建築物には断熱構造をして快適+省エネを

(2) slido への書き込み (123 件)

※いいね数は賛同の数

※Slido 元データを反映していますが、誤字等は一部修正しています

いいね数	Slido への書き込み意見
19	税金だけでは整備はやりきれないですね。森の手入れとか私たちでもできることはやらないといけないなと思いました
17	先に運営事業者を決めて、設計段階から関与できるの、とても良いと思います！
14	綺麗な施設を作って終わりというケースが多い中、新陳代謝をしていく仕組みを取り入れるのはとても良いと思います。以前の説明会にありました 100 年続く森の恥じぬ施設にしてください。
14	個人的には、今までもこれからも、自由に楽しさと一緒に、危険も学びながら活動出来る場であって欲しい。遊びの中で危険も学ぶってというのが重要
12	学校にいかない子供たちのフリースクールの開催ができれば素晴らしいと閃きました！
10	ストーリーブックがすごくいい！子どもが沢山遊ぶ場所だから絵本だと子どもにわかりやすくてめっちゃいいと思う！
10	「行きつけの森」いいですね。森で経験したり、人と出会うことで、人のつながりが広がる森になると良いと思う。
10	藤沢市の公共施設のつくり方が変わってきている気がします！市民や事業者のかかわりシロがあるし、ちゃんと「参画」が考えられてますね。藤沢市大好きです。
10	共働き夫婦が増え、働き方も多様化しています。パソコン一つあれば場所を選ばない働き方も。そんなワーキングパパママにとって、この少年の森が家の延長線常にあるサードプレイスになってくれると嬉しいです。
10	井出さんの「地域の大丈夫力」って言葉、いいですね。
9	再整備で間伐や植林等、森の健全化は実施されるのでしょうか？
9	再整備後の運営に利用者や利用団体、市民等が参画・関与できるような体制も検討されてるのでしょうか？
9	少年の森アプリ、同じようなことを考えました！その日その時間、「こんな事してるよ！」と言ったリアルタイムの発信をラフにできるチャットがあると面白そうです。生き物の発見も森のマップから発信できたら楽しいですね。
9	全年齢的に利用して貰えるのは理想ですが、少年の森のベースは子供であって欲しいです。大人向けの静かな森なら笹窪谷公園があるので
9	少年の森を誰のために再整備するのか。現在は子どものための場所だと思うが、再整備の中で大人のためのものにしようとしていないか。大人が満足する場所では、現在の少年の森らしい子どものための施設にはならないのではないかな。
9	少年の森の目の前にバス停をつくってほしい
8	トライアルを重ねながら、共に育てていく「余白」を取り込んだ施設整備の考え方は、少年の森にとってもマッチしていて、ワクワクします。

いいね数	Slido への書き込み意見
8	子供にもお年寄りにもわかるストーリーブック、行政資料としてとても新しい取り組みですね～
8	ストーリーブックで植物以外の生き物(虫等)にも触れて欲しいです。人間だけでなく、森に住む生き物が楽しく暮らしている様子も見れるといいですね
8	ストーリーBook に基本構想などの Web サイトを参照できる Q R コードをつけたらより良いと思います。
8	今ある良さの子供が思い切り遊べるというのは、具体的にどのように考えているのか教えてください。人それぞれ考え方、受け取り方が違うと思うためお聞きしたいです。
8	運営は指定管理者制度とのこと。現指定管理者である、みらい創造財団の職員の方のご指導、子どもたち、私たち大人への関わり方が、素晴らしいです。新しい施設になってもぜひ、長く藤沢の子どもたちの成長を見守って来てくださった、みらい創造財団には、指定管理者になっていただきたいです！
8	指定管理者に今の少年の森を経験してから管理に入ってもらいたいと私も思います。そのやり方ができれば、コマ切れになりやすい指定管理者制度のデメリットがだいぶ減るのではないかと思います。
7	指定管理者が誰であれ、1 年は職員として少年の森を経験して欲しいです
7	井手さんのおっしゃる通り！今のスタッフさんたちは地元に凄く寄り添って下さっているので、皆さんに話を聞いてほしいですし、今までの繋がりも大切に引き継いでいてほしいと思いました
7	運営者を早めに決めるのはいいですね！青少年野外活動施設の運営には単なる経済的な施設運営ではなく、チームの中に子育て支援、社会教育、青少年育成、プレイリーダー、森林保全、自然体験などの現場経験がある人たちがいることが必要だと思います。その辺りについては指定管理者の選定で評価することは可能なんではないでしょうか？
7	施設運営の 5 つの方向性とても良いと思います！これを大切に守ってくれる運営事業者がエントリーしてくれること、選ばれることを期待します！
7	『里山』という言葉が出てきました。森の保全をするにあたり、里山の考え方で再生していくのがとても良いと思います。
7	大人も楽しみたい！ちょっとでいいからお酒を飲めたら、コーヒーを淹れたり、ちょっとした野外パーティーとか。できたら最高です。子どもと一緒に楽しめるようにしてほしいな。
7	少年の森だけで体験学習が出来る『森の学校』があると良いな。1 日で完結するものもあれば、期間（回数）が決まっていて継続して学べるものなど色んな事を色んな形で学べるワークショップ形式だと参加しやすいかなあ。とおもいました。
7	森に叩くといい音の鳴る木みたいな、常設型の楽器があると楽しそう
7	基本計画をつくるなかで、ユーザーが関われる機会はありますか
7	青少年課のみなさま、頑張ってください。陰ながら応援しています。これからも少年の森に子どもと遊びに行きますね。

いいね数	Slido への書き込み意見
6	ゾーニング図的には、アスレチックが縮小される以外で今の森から大きく変わる場所はない感じでしょうか？
6	森が増えているというのは意外でした
6	少年の森には水源地もあり、ひとつの魅力であると思うのでその整備も行うことで学びに繋がり、体験も増えるのではないかと感じました！
6	アスレチックの補修の件ですが、神社の遷宮の様に、何年かに一度場所を変えて造り替えたり、同じ場所で造ったらどうでしょうか。それも携わっていくのは利用者が出来る様なカリキュラムも導入して、次世代にもその様な技術の継承を行なうのはどうでしょうか。
6	ストーリーブックは子供だけでなく親？や大人も楽しんでいるのが良いですね
6	ストーリーブックとても解り易くて、第三者が考え易いもので未来日記も良いです。対象になるのが、子供だけではなく家族としての参加が大切だと考えます。親世代の皆様との勉強が必要と考えます。
5	ストーリーブックわかりやすいですね。ワークショップに出た時の話が具体的に視覚から入れていると感じました。しかし、1番の願いである子どもが自由に遊ぶ過ごすが、できるところが描かれていればより、グッドです！！与えられた選択肢より自分で生みだせる自由さと発想行動ができる子どもたちを育てたい
5	今の森で実施しているイベントが一新してしまうと悲しい。内容も安さも魅力的だった
5	すごくよいアイデアです。ただ、ランニングコストが赤字になるような運営はないようにしましょうね。そうしないと持続しないです。たがら藤沢市役所には経済合理性もしっかりと追求してほしいです。
5	指定管理料に頼るような事業者はやめてください。
5	プレイリーダー（遊びの環境づくりの専門家）がいる少年の森をみてみたい！です！
4	田んぼは無くなってしまいますか？
4	小さなトライアルの重なりで施設の深みが増していく施設、とても素敵です
4	ピザ焼き体験してみたい！
4	都市化によって木と関わる機会自体が減少している中で、人の関わり合いの中で正しく森が維持されるプログラムはとても大事だと思います
4	整備や保全に地元の大学生さんを巻き込むのはありますよね。
4	大人の用意したものではない、自由な時間が子供たちにとっての最高の少年の森だと思います。大人があれこれするのは、他の場所と一緒にでは
4	期待感を膨らませてくれた主催者に感謝してます
4	カワセミが案内するというの良いですね！市の鳥ですものね！
4	私の地元の山や森は、手入れされず土砂崩れがあったり、クマが出たりしてます。みんなで手入れしていかないと
4	森は手入れをしないとならないのだと思いました。他の森は大丈夫なのでしょう（例えば新林公園とか）森林保全について、市民は関わることは出来たとしても、そ

いいね数	Slido への書き込み意見
	ういった専門的な整備は市が行うのでしょうか？子供から大人まで老若男女が訪れやすい所になるとよい。民間や学生なども関わってもらいたい。
4	夏の暑さによる閑散期対策として、水源地からの水の流れを活用した施設やイベントが検討できたら面白いかもしれない。
4	未来日記で書いたことを森で自分たちで実現していくということですね
4	お話を聞いて、やっぱり 1 番のネックは「これができる」と「これがやりたい」のマッチングやプラットフォーム作りだと思いました。
4	未来日記をご紹介いただいて、私たち全員(子供～大人まで)の理想の過ごし方がいかに多様であるかが視覚化された気がします。となると、やはり余白を残すことと自由自在な運営スタイルが鍵になってくると思いました！
4	いまやっている事業が一新されてしまうのは悲しい。行ってみて、事前申し込み型（飛び入り参加は無理）のイベントがやっているのは仕方ないのでは。
4	お手伝いポイントいいですね！森のお手入れや薪割りとか、色んなことを楽しみながらやれたらいいなあと思います。
4	まなぶはトレックの方は、使っている人当事者なんですが、独り占めしようとしていない感じが尊敬できます。
4	宮治さんの休日、ぜひ再整備された少年の森で実現されてほしい！！
4	近くに住む宮治さんの日々がより豊かになるのいいですね💎そんな少年のは森になってほしいです
4	井手さんの話がとても楽しそうでワクワクしました！
4	地域の生産者が自分たちの得意な分野で関わるという宮治さんのアイデアとても素敵です！
4	企画参加シートを見てすでにワクワクしています！
4	今日のような場に今の少年の森のイベント一覧の案内や最近新しくなったリーフレットなども配布することはできませんか？比較することが目的ではなく、共によりよくしていくための話し合いの場なので、みんなで今の現状をまず知ることも大切だと思います。
4	毎日きたいような場所がいい
4	みらい創造財団の運営ありきになるのはちょっと残念です。
4	少年の森及び周辺を維持していく上で、地元地域の協力は必要ようだが、協力体制はどうなっているのか。現状地元への説明会も開かれていない状況で、机上の空論を感じる。
4	北部地域のハブとされるが、地元北部地域への説明がないのはなぜか。
4	会場の電気落としたら見やすいのかもしれない
3	みなさんさんが自分ごととして計画を考えてくれているのが嬉しい
3	現在は中央広場ゾーンに当たる部分でもボール遊び等は出来ませんが、再整備後は運動ゾーンでしか遊べませんか？（運動ゾーンは土日祝は野球チーム等が練習に使っている事があると思います）

いいね数	Slido への書き込み意見
3	緑保全課や公園課など藤沢市の他部門との連携の必要性をどう考えられていますか？
3	湧水周りが整備されていない影響で、森の奥は土壌がグチョグチョなので、再整備で水はけが良くなると嬉しいです
3	指定管理の期間はどの程度を想定されてるのでしょうか？通常は3～5年程度かと思いますが、長めの方が腰を据えて取り組めるメリットもあると思いますが。
3	森の維持管理もできて、市民を巻き込むプログラムとかが実行できるそんなマルチな運営事業者っているのかな？
3	来年より藤沢市は再エネ促進区域になるかと思いますが、断熱や再エネ促進(太陽光発電)などのハード面で持続可能な森は、予定されていますでしょうか。
3	「余白」「皆で作っていく」を大事にしていますが、再開後に改修するときの予算は確保されているのでしょうか？
3	みなさんの特技を活かしたワークショップなどが活発だと森は盛り上がりそうですが、参加費の設定などはどんな感じになるのかなーと思いました。森の管理にもお金がかかりますし、採算制も大事ですよ。
3	大人も童心に戻って子供と一緒にワクワク出来る様な森になって欲しいと思います。
3	森の中で大声でウクレレ響かせられるのは良いですね。楽しそう。
3	条例では子どものための施設と書かれている少年の森。今後は老若男女問わず関わり合いのある施設になる。今までは青少年課の管理、じゃあこれからは？
3	今ある良さは余白だけですか？
3	現時点ではまだ決まっていないことばかりで、期待感ばかり膨らませていないですか？
3	何の資格もない素人がイベントをしてもいいのでしょうか？
2	初めて参加しましたが、場所はどこですか？整備は、一ヶ所の森だけですか？
2	いろいろな人が参加・参画できる仕組みをイベントとしてなど、楽しんで参加できるようにしてほしいです。
2	多くの人手が必要になりますが、興味ある市民ボランティアだけに頼って依存する計画ですか？
2	最初に指定管理者となった事業者は運営しやすくても、他の事業者にとって使いやすいとは限らない。ずっと同じ業者になってしまうのでは？
2	現在の森は良い環境では無いとのこと。良い森は人が入れる？良い森の定義がよく分からない。もう少し説明が欲しい。
2	この計画立案に着手する以前の問題はどんな点にあったのか、差し支えない範囲で教えてください。
2	アスレチックにテーマがあるといいですね（蜘蛛の巣ネットやアリの巣迷路等、生き物の暮らしを知れると楽しい）
2	こういう公共施設のリニューアルの仕方は重要ですよ。とても。

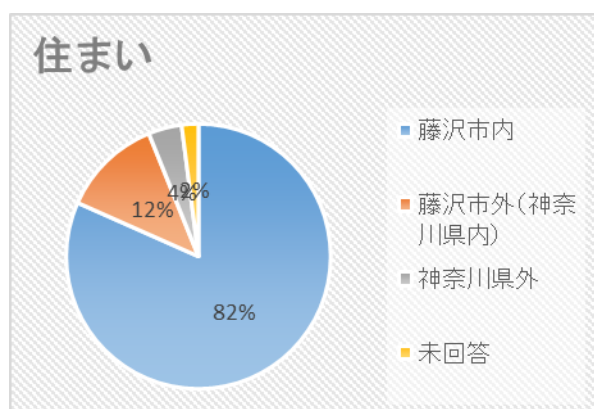
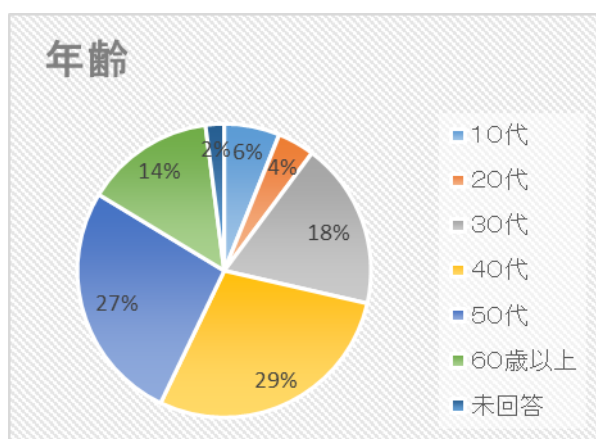
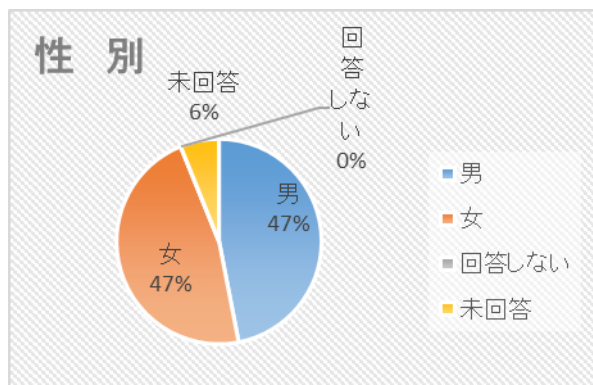
いいね数	Slido への書き込み意見
2	交通アクセスが解決したら平日もっと利用者増えますね。今後の人材不足からバスは難しいし、…いっそいずみ野線が沿線したら少し行きやすくなりそうなんですけどね…
2	現状でも土日の少年の森の駐車場は満車になってしまうので、再整備後の駐車場の広さはどのくらいになるのか？学校や団体のバスでの来場対応も含めて検討はどのようにしているのか知りたい。
2	リニューアルしても、焚き火の為に薪を自由に拾っていい場所であって欲しいです
2	自分のスキルを出す場！！素敵ー！！みんなのできるを集めると、本当に素敵な森になると思う！
2	森でウクレレやってみたいー！
2	子どもと少年の森にいて仕事しながら待てたら、休みの日だけでなく平日にも遊びに行けそう！ワークスペースあるといいなあ。
2	森のサポーターズチームが必要となるのかな？！
2	イベント参加費は森（会場費）と先生役（指導費、材料費など）で割合を決めて分けたいのかなと思いました！お手伝いポイントで払う仕組み欲しい
2	大学、民間の力を活用していくのはいい案だと思います。
2	地域の活性化の源となる施設、いまのような子供のための施設、どうやれば上手く両立出来るのでしょうか
1	指定管理者として、どの程度の数の業者の参加がありそうか？
1	基本構想の事業者と整備事業者と得意な事業が異なると思うが、業者選定はどう分けていく予定ですか？
1	運営事業者は、具体的に候補に上がっている企業があるのでしょうか？
1	水路はどうなるの？
1	杉みたいな真っ直ぐな木じゃなくて、登りやすい木がほしい
1	夏の朝は、涼しいかもしれませんが、日中は、本当に暑くて、利用者が激減します。暑さの中でも利用したくなるような工夫を考えることが課題だと思います。
1	今のアスレチックは壊すのでしょうか。補修の方でしょうか。アスレチックがある場所は森以外の部分になってしまうのでしょうか。アスレチックが熱くなって、夏に遊べなくなるのが心配です。屋根を作るなどして欲しいです。
1	スケジュールでは基本設計の期間が短いようですが、基本設計に対して市民が意見を言える機会は作るのでしょうか？
1	今後「少年の森 未来日記」をみんなで考えた際に“話した内容”を受付いただける窓口はどちらになりますか？
1	今後市民向けにアイデア出しに参加できるイベントは予定されていますか？されていないとしたら、どこをチェックしていたら見逃さないですか？
1	アスレチックや施設の改修の際にはこういった箇所が傷みやすいのかを検証頂き、メンテナンスが少なく済むものを作るように心がけて欲しいです。湿気だったり水が溜まりやすい場所を少なくするだけでもだいぶ持ちは変わると思います。

いいね数	Slido への書き込み意見
1	最終段階？で期待感ばかり？
1	基本構想も重要だと思いますが、改修が終わってから数年後に課題共有もして頂き、また意見交換ができれば良いなと思いました。
1	コーディネーターがずっと答えてますが、最終決定者は市と思います。ここまでの2年間、市の考え方が委託者業者に依存していないですか？
0	畑もできる？
0	気候危機、地球温暖化への対策がなく愕然としています。持続可能を目指すためにも、ハード面でエネルギーの循環(再エネ/断熱)、ゴミの循環(給水スポット、プラごみゼロ、リユース食器、コンポスト)を整備して欲しいです。自然環境にも良くて、自分たちにも心地のよい場所を作りたいです。
0	少年の森へのアクセス改善は検討されていますか？自家用車がないと若干行きづらい気がしています…
0	公園課と青少年課とで森の管理等の意見交換や課題の共有などの交流はありますか？

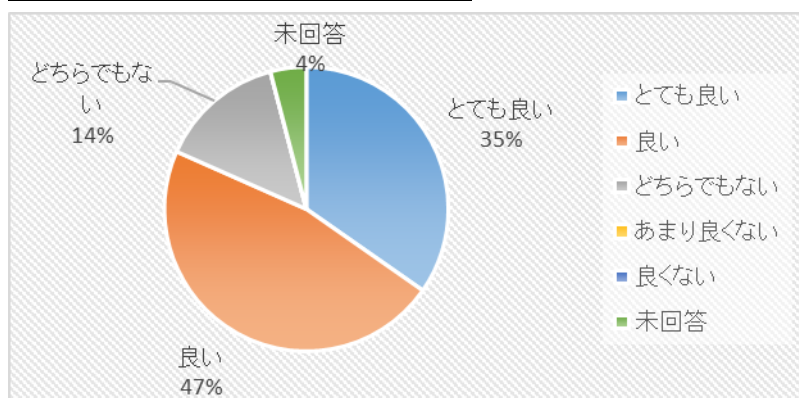
(3) パブリックイベント参加者のアンケート回答結果（一部抜粋）

※自由記述は元の回答を反映していますが、誤字等は一部修正しています

1. 回答者の基本情報



2. (質問) 基本構想(案)について



- ・とても良い、良い：82%
- ・あまり良くない、良くない：0%
- ・どちらでもない、未回答：18%

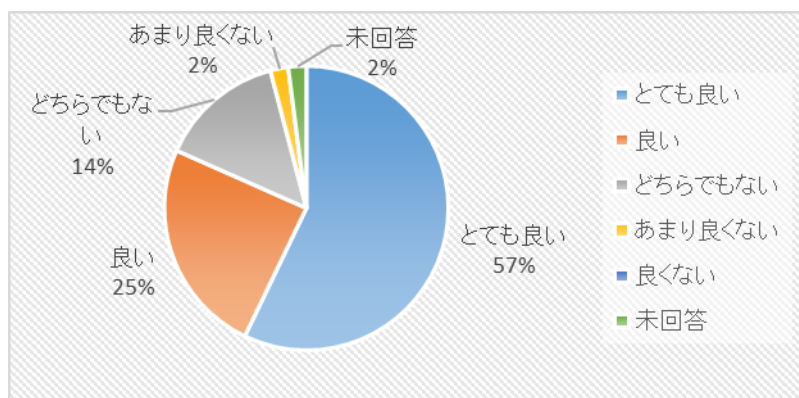
(自由記入)

- ・余白があるのが良いです
- ・良い意味で現段階で決まってないコトがみんなで作っていく感がありました（前回までの内容は入っている）
- ・説明はわかりやすかったが、棒読みな感じがしてプレゼンターの思いが伝わらなかった
- ・コンセプトに共感します。そして明確に打ち出してくれたことがとてもよい。スキームも事業者・運営者といっしょに計画するのがよい。
- ・施設のポテンシャルを活かしたとても良い案だと思いますが、表現が抽象的なので、いまいち完成形がイメージできない。また、ゾーニング（案）についても既存施設とあまり代り映えしないように感じるので、運営事業者の発想に期待したい。
- ・整備内容ややれることは良いと思うが、どのようにきっかけ（機会）作りをしていくのか見えない。リードするキープレーヤーが必要だと思う。
- ・ハード・ソフト両方に課題がある中で、明確な道筋が提示されていて理解しやすかったです。
- ・見やすく分かりやすく、ワクワクする内容・構成になっているので、とても良いと思います。
- ・みんなで育てていくという目線と余白があってよい！けど、もっとユーザーが関われる具体的な方法をやってほしいと思いました。
- ・良いが、多角的にとらえようとすると中途半端にならないか心配である。
- ・「可視化と誘発」のところがイメージしにくかったが、他の大切な要素は期待できた。
「少年の森」の少年（青少年）の場であることの視点は忘れないでほしい。学校の中には

保護者が個人的に連れて出かけたりできない子供達もいて、貴重な体験の場であってほしいし、学校側の利用に対する意識も変わってほしいと思うことも。

- ・初参加だったので、まずは何が起こるのか知ることからだったので、第一印象で「良い」です。
- ・ゾーニングで様々な可視化がされているのが見やすく分かりやすかったです。「余白」が今後どう発展していくか気になります。
- ・内容は良いと思います。管理者に変な人がなければいいなと願っています。
- ・決定事項ではなく関わりしろがある、トライアルを重ねるところが魅力的です
- ・何故スポーツ課の構想なのか不思議だった。
- ・もう少し広い視野でオール市行政として取り組んで欲しい。
- ・夏の暑さ対策を検討して欲しい。
- ・「未来はこうなったら良いな…」の提案は大事なことだけど、少年の森をどうするかの基本には、市の負担が毎年増加しているとの話があったはず。あれも、これもで指定管理者が検討比較で良い、になるのか？
- ・分からないことが多いなかで分かりやすくかいてある（再整備内容）でも、もっと具体的に書いてほしかった
- ・現在との違いがあまり良く分からない。
- ・来年より藤沢市は、再エネ促進区域になります。ハード面のエネルギーの循環、ゴミの循環をもっと見えるように入れてほしい。プラごみ対策、再エネ（ソーラー）、断熱（暑さ、寒さ）が見あたらないので環境によい構想をもっと加えてほしい。また、送迎バスを藤沢駅から出してほしい。
- ・新しいものも良いが、現状で良いものを残していけるとよいと思う。貴重植物など。
- ・資料何ページを見てくださいますかみたいな声がほしかった。
- ・みんなどの資料を見ればよいか困惑していた。
- ・今の良い面を残しながらというのが良いと思う。
- ・たくさんの人が少年の森で楽しんでいるイメージがわきました。
- ・説明が短すぎて良いとも悪いとも言えない
- ・アスレチックゾーンが減ったり、中央広場が大きくなりすぎて余白が少ないように思う。
- ・アウトドアゾーンに大人が入ると飲酒もありそうで子どもたちのための施設からは遠くなる。
- ・現段階としてはわかり易いもので中身も方向性があり、受入れやすいものだと感じました。これから内容をつめていく中で営利に走りすぎない様なものを期待しています。

3. (質問) ストーリーブックについて



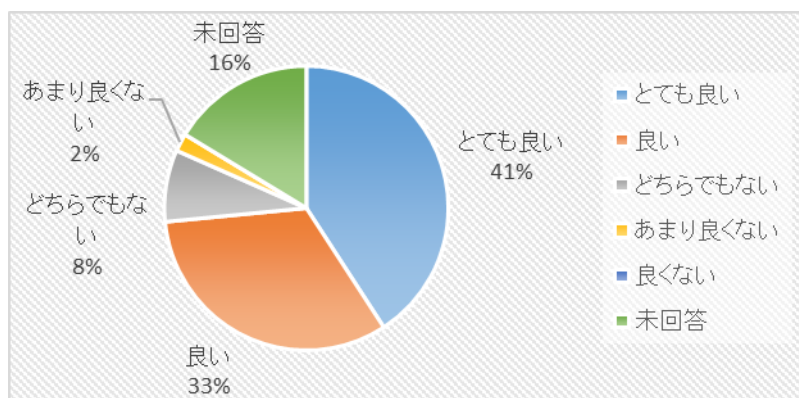
- ・ とても良い、良い：82%
- ・ あまり良くない、良くない：2%
- ・ どちらでもない、未回答：16%

(自由記入)

- ・ イラストがかわいい。色味がすてき。わかりやすく、全世帯に響きそうです
- ・ 市民にわかりやすく市の思いを伝える手法としてとても良いと思いました
- ・ かわいい。子どもも見やすいのがいいですね
- ・ 素敵な話でした。たしかにこの思いは絵本のようなストーリーブックは読みやすい
- ・ このやり方は他の公共施設でもやってほしい。
- ・ 子どもたちの意見を取り入れる意味では、「未来日記」はとても有意義な取り組みだと思うが、今後、その意見を是非反映させてほしい。
- ・ 絵本にすることで内容が理解しやすく、市民がより参加しやすい取り組みだと思う。
- ・ もう少し後で作ると具体性が増したように感じました。
- ・ 行政からの資料でこのような形は画期的！！みんながまちづくりに参加しやすいと思います。私たちの名前がうしろにのってて、子供達も喜んでいました！大事にしますね。
- ・ 絵がいっぱいあって読みやすかった。
- ・ 幼稚園、保育園、小学校で、ストーリーブックを用いた総合の授業などはないでしょうか？
- ・ 大人も子どもも内容が入ってきやすいし、画期的だと思います。
- ・ とてもわかりやすく良かったです。
- ・ とても素晴らしいストーリーブックができてうれしいです。人と共に、自然の大切さも感じられたらなお素敵です。みんなに見せたい、読むのをオススメしたくなりました。
- ・ 絵がたくさんあってわかりやすかった。
- ・ 学校などに配布してほしい。

- ・わかりやすく、だれもが少年の森について考えるきっかけになると思うが、どことなく来場者に準備されたプログラムに参加する、お客さんのニュアンスがあり、初めての来場がそうであっても自分たちの活動ができる場であってほしいと思った。
- ・読みやすかったけど、これで理解？が広まるのかどうかはよくわからない。良くも悪くもない。絵がかわいい。
- ・家族、子どもも楽しく読めて「こんな風になるの？」と会話がはずみそう。通っている御所見の保育園でも回覧したくなりました。
- ・人間以外にも楽しく過ごせる場所であることも書いてほしい。
- ・循環していく感じが良いと思います。
- ・どの年代の人が読んでも分かりやすい
- ・カラフルでかわいく読んでいて楽しいです
- ・よみやすいから
- ・計画の視点が狭い。ストーリーは分からないでもないが、実行性は疑問。
- ・楽しめる場所になるけどさいふにお金を持っていかないと楽しめない場所になってしまわないか。
- ・イメージし易い
- ・手法は分かるが、こちらも内容的にワークショップで出た内容の寄せ集めでしかなく、残念な感じがする。
- ・もっと沢山の人の目に入るように市の施設に設置した方がいい。完成後にクレームを言う人が減ると思う。
- ・森の中の様子についても取りあげてほしい。
- ・とても分かりやすく想像しやすかった。
- ・3P「美しい海をこえろ」との絵がもっと藤沢的な雰囲気（江ノ島があったり江ノ電が走っていたり）があるともっと良いと思います。
- ・わかりやすくイメージしやすい
- ・子供も大人も共に楽しんでいるイメージがわきました
- ・わかりやすさ（行政のむずかしいものより）は秀逸です。そして行政が望んでいるものもとても表現されていますね。
- ・わかりやすい
- ・第三者がわかりやすい。未来日記もわかりやすくまとめやすいと感じました。

4. (質問) トークセッションについて



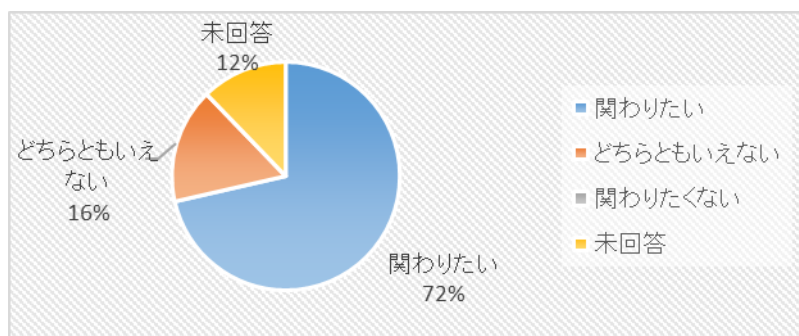
- ・ とても良い、良い：74%
- ・ あまり良くない、良くない：2%
- ・ どちらでもない、未回答：24%

(自由記入)

- ・ その光景が思い浮かぶようなどれも素敵で現実味のある未来日記でした。
- ・ どなたの未来日記もそれぞれらしさが出ていてとても良かったです、特に宮治さんの未来日記とコメントが印象的でした
- ・ 色んな利用者パターンがあってよかった
- ・ 1人1人の思いが伝わり素敵でした。全体な話でなくパーソナルなことが聞けて良かったです。
- ・ いろいろな視点での意見が聞けて良かった。
- ・ 様々な視点からのアイデアがあり、実現できればわくわくすると思った。再整備に向けて、地元住民や地域事業者との共創をさらに推進してほしい。
- ・ 様々な立場、視点の人が関わっていくイメージがわきました。
- ・ 日記がよかった。
- ・ 地元の方の生の声を聞いたこと、前向きな発信ばかりだったことは、この再整備がうまくいくことを示唆していると感じました。
- ・ 様々な立場の意見・話が聞けて良かった。SlidoもGoodですね！
- ・ いろいろな未来日記、さまざまな使い方があったと思います。
- ・ 実際に未来にできていそう、今でもできそう！な日記の内容でより具体的なVisionを描けました！
- ・ 日記がよかった。
- ・ すべてを実現するのは難しいが、より多く実現できるような少年の森に生まれ変わることを期待して。

- ・様々な立場での意見が直接聞けることは大切だと思った。意見の違いがあっても理解しようと思うので。
- ・登壇内容というよりは、市民も共に作っていくという姿が伝わってくる時間の取り方。井手志保さんの「少年の森で」という提案、とても良かった。
- ・未来予想日記やストーリーブック、トークセッションを通して、対談を重ねる中で同じキーワードや似たワードが出てくる事で、皆が期待する少年の森の方向性が見えてきた気がします。市民参画、持続可能。
- ・ここで話した内容が必ず実現されるなら聞きたいがある。実現されるかわからないと、「楽しそうだねー」以外の感想がでない。
- ・4名の方々多種多様なご意見でよかった。
- ・それぞれの過ごし方がステキでした
- ・大事なことは登壇者の未来日記より、この日記を持ち歩いてどれだけいろんな人の意見を収集できたかが大事。
- ・聞こえてくる話は心地良いが、市の負担、地元の負担、利用者の負担がどのようになっていくのか、見通しはいつ頃わかってくるのか？
- ・私も参加したい。今後もやらないの？？もし自分達でやったら意見やアイデアはどこで受け取ってくれるの？
- ・色々な視点でみることができた。
- ・色々な立場の人が書かれた日記を伝えていただくことで、それぞれの立場からの森に対する想いを知ることができて面白かった。皆さんのアイデアも良かった。
- ・少年の森とのかかわりあいがいリアルに想像できて良かったです。
- ・市民の人や関わりのある人の話を聞けてよかった
- ・皆さんの未来日記がステキでした
- ・それぞれの方が自由な発想でかいているのはすてきですね。
- ・現管理団体の方の意見も聞きたかった
- ・地元の住民の意見が直接聞けて良かったです
- ・いろんな方の意見があって良かったです。
- ・そういう方の意見が偏見なく入れていて良かったです。
- ・市民がいろいろな人がいるので、いろいろな人が参加しやすいのが良かったです。
- ・みんなの未来を実現できる少年の森になってほしい

5. (質問) 今後の関わり方について



- ・ 関わりたい：72%
- ・ 関わりたくない：0%
- ・ どちらともいえない、未回答：28%

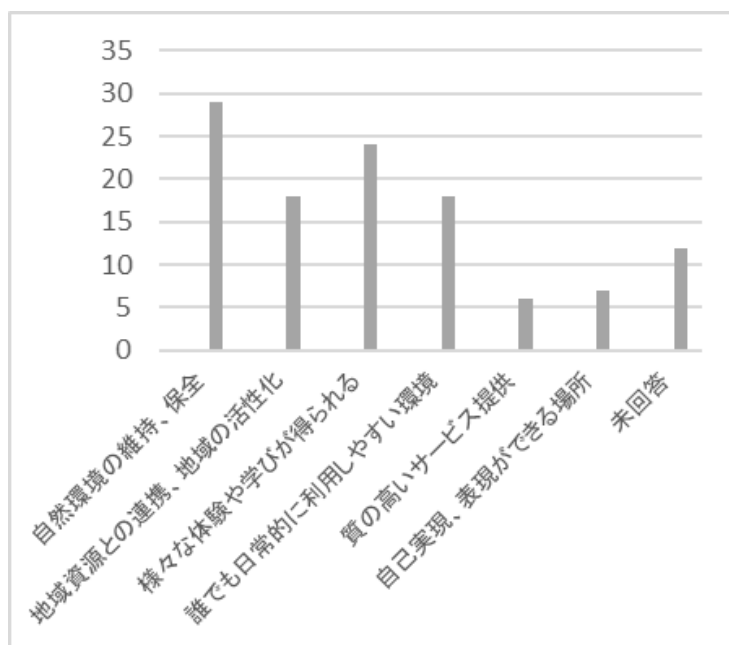
(自由記入)

- ・ 事業者選定までの日程が短いと感じます。あと4～5か月で決定できるものでしょうか。
- ・ 森の環境エリアは、専門的整備計画が必要。コストを抑えるとボランティア活動の検討
- ・ すでに関わってきました。(NPO 藤沢グリーンスタッフ) ①植物、植生調査(年2回)、②森の中の間伐と焼き芋大会(8回、8年)、③保護活動(年6回) 枯木の除去他
- ・ 裏方としても利用者としても
- ・ どちらかという...の前置きがありつつ、沢山の意見で、なかなか実現が難しそう。
- ・ イベントの企画・運営(ボランティア)
- ・ 子どもが参加できる"生物多様性"に関する取り組みがあれば参加したい。
- ・ 夫がきこりです。私はプレイパークや子どもの寺子屋をやっています。元教師です。大人も子どもも遊んで学べる森作りに夫とチャレンジしたいなーと思っています。
- ・ これは子連れで参加したい!! 運営側のお手伝いが出来たら良いかなと。
- ・ 森や広場の整備等で関わっていけたらと思います。
- ・ イベントやWSのコーディネーターとして。地域の方々の声を聞くヒアリング窓口のスタッフとして。(コミュニティコーディネーター的な?)
- ・ 地元として。
- ・ 気候変動、気候危機、脱炭酸を無視せず未来も語った方が格好良いと思う。ほとんどは自然由来の構築物とは思いますが、管理棟は断熱構造、再生可能エネルギー100%。販売物やレストランは使い捨てプラスチックを使用しない。等の環境問題に関わりたい。「#6年後も本当に住みやすい街大賞1位取るぞ藤沢プロジェクト」環境活動家市民グループです。
- ・ 子どもたちのイベント企画、広報

- ・ 子供向けイベントの企画運営、アプリ開発
- ・ 整備プロセス：ベンチづくり、サウナづくり、参加者へのインタビュー執筆
- ・ 整備後：飲食ブースの出店、旅行の思い出シェアイベントの企画、運営"
- ・ 宮治さんのご意見のように関わることができたら良いかなと思います。
- ・ 間伐したバイオマスでバイオ炭を作り（湘南竹バイオ製炭所）、農地に入れ（志村農園）、そこで育てた野菜を食べてもらうこと（竹林整備は得意です）
- ・ ヤギさんたちによる除草
- ・ チェンソー
- ・ クルベジ
- ・ 自分にスキルがあれば…
- ・ 里山保全ボランティア受講者として参加してきたが、森を整備し、諸活動のエリアを整備するのは並大抵の労力ではない。蒙昧の部分の構想を聞かされても、どうなんだと思う。
- ・ 青少年団体利用から、一般利用者利用を増やすと青少年の利用が制限されてしまわないか、危惧している。再整備後の運営に関心あり。
- ・ イベントの企画、運営、ボランティアとして
- ・ 今回提案を作るにあたって、かかった費用なども構想（案）とともに示すべき。かかった手間（市民を含む）や費用の割に内容が薄いのではないか。
- ・ 車がないし、本鵠沼で小さい子もいる。ZOOMでも参加できるようにしてほしい。小さい子供世代（0～5才）意見も入れてほしい。ベンチも散策路も森の整備もしたい。私は30年前少年の森で過ごした一泊キャンプが忘れられません。とってもすてきな場を次の世代へ受け継ぎたいです。
- ・ 森の整備を持続して参加していきたい。
- ・ 再整備のプロセス：森林の整備など
- ・ 再整備後：イベントやワークショップの企画、ボランティアなど
- ・ 大学でランドスケープを専攻しているのと、少年の森でアルバイトしているため、ランドスケープ的な視点から再整備を支えたい。
- ・ 子どもと何かつくる（ピザがまとか）イベントがあれば参加してみたいです。
- ・ カフェ出店、イベント企画、発信
- ・ ワークショップの開催や飲食出店
- ・ 再整備プロセス、再整備後というより、どういう施設にしていきたいのかという根本のところに関わりたい。
- ・ 得意なことは特別にないけれど、何か出来ることがあれば協力したいです

- ・プロセス：保全として里山づくり、水の循環を考え樹木だけでなくシダなども育つ環境としていきたい。
- ・整備後：Hula を教えます。Hula は海ではなく植物とのつながりが多く、山、森は必需です。子供や親、子供のいない大人も自然の大切さを伝えたり、どのように植物と関われるのか。楽器づくり、Lei づくり、衣料へスタンプしたり、そんなワークが出来るかと思っています。
- ・設計やイベント出店

6. (質問) 整備への期待について

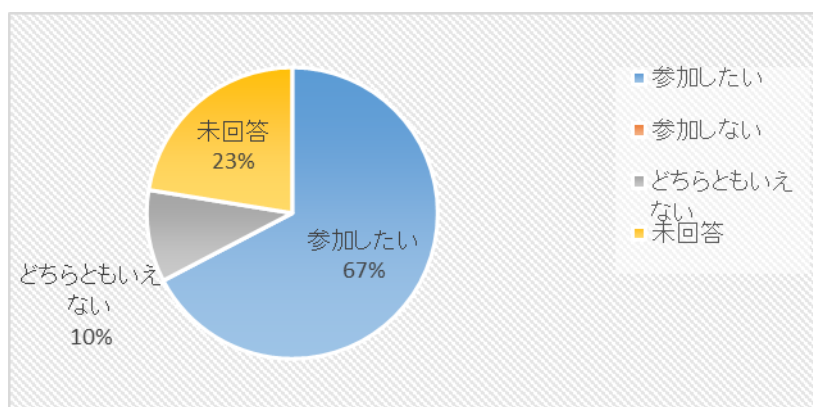


(自由記入)

- ・現状の利用者はアスレチックより森の奥は散策者が少ない
- ・北部地域のパワーが詰った少年の森に期待します。
- ・質の高いサービス→高級ではなく内容のこと
- ・1 番は地域の活性化。子供達にいろいろな体験をして欲しい。
- ・藤沢市北部地域の活性化
- ・子どもが楽しく過ごせる場所
- ・創作の動機や表現の場になること
- ・子どもの第3の居場所 (①家庭・②学校)
- ・海だけではなく藤沢の魅力を発信してくれる施設になってほしいです
- ・環境保全のモデルケースとなり、他の緑地にも広がると良い。
- ・人材の育成、サービス開発の拠点としての意識を持って欲しい。

- ・現状の問題点をどう是正していくかの検討、手段が見えない。例えば現在の管理棟トイレ側とかわせみハウスの間は雨の後、数日は湿地となっている。地形の問題とは思いますが、どのように整備するのか。
- ・気候危機対策を！！再エネ、断熱、冷水スポット、プラごみゼロ、リユース食器、コンポストなど。
- ・子どもと思い出になるような体験ができる場所になることを期待しています。頑張ってください。
- ・車がなくてもアクセスしやすくなるといいなと思います。
- ・今でも誰でも利用できています。少年の森条例をはずすことで子どもの育成施設からはずれてしまうのではという不安があります。
- ・子どものための（青少年の）施設にしておいて整備してほしい

7. （質問）このようなイベントにまた参加したいと思いますか。



- ・参加したい：67%
- ・どちらともいえない、未回答：33%

（自由記入）

- ・市内関係課との連携に期待したい（青少年課、公園課、みどり保全課）
- ・職員もオープンエーもひらくもトークセッション登壇者もみんな good!サンキュー
- ・ハードはイメージわきました。わくわくしています。あとはソフト面、誰が管理していくかが一番大切だと思います！指定管理にするなら、評価の内容がとても大切です。青少年育成、子どもの遊び・子どもの学びについての知見・経験のある人の管理していただくことで施設のよさが活きると思います。引き続きよろしくお願いします！
- ・広報力も指定管理者選びの際に、項目へ入れた方がよいと思います。

- ・参加型のイベントだったので、多様な意見があって良かったと思います。不健全な森…何とかせねば。
- ・森の変化の写真は大変興味深かったです。
- ・航空写真は貴重でした。
- ・投稿者の4名の方の話
- ・100年後も…の循環できる施設になるとよいです
- ・子供中心でも皆が関われたらよい
- ・付箋や Slido など意見を言いやすい場づくりがされていました。
- ・話を聞くだけではない、とても良いイベントでした。
- ・司会された企業が指定管理事業者になれるのかというイメージが強くて、この計画&事業の不健全さが感じられ、あまり良い印象を持てなかった。取組みの必要性は分かるので、もう少し市の職員中心に進行して欲しかった。森に人を入れることは安全性の確保など大変な前対策が必要になる。金が縁の切れ目になることが心配。→自立継続できる仕組みが重要。
- ・最近、少年の森近くのコンビニが閉まった。バス通り沿いの店でも閉まるのに、奥まった位置にある少年の森に、付加価値を付けて、数年でムダにならないようよく検討されたい。
- ・地域のつながりを再発見できる場になれば、という意見に共感します
- ・健康の森構想とのかねあい
- ・改修された施設は古くなったら味わいが出て何年も使い続けられるような感じにして欲しいです。
- ・話してる最中 slido はむずかしい。話が聞ききれない。

6-2.WEB アンケート回答結果

(1) 実施期間：2024 年 12 月 24 日（火）～2025 年 1 月 10 日（金）

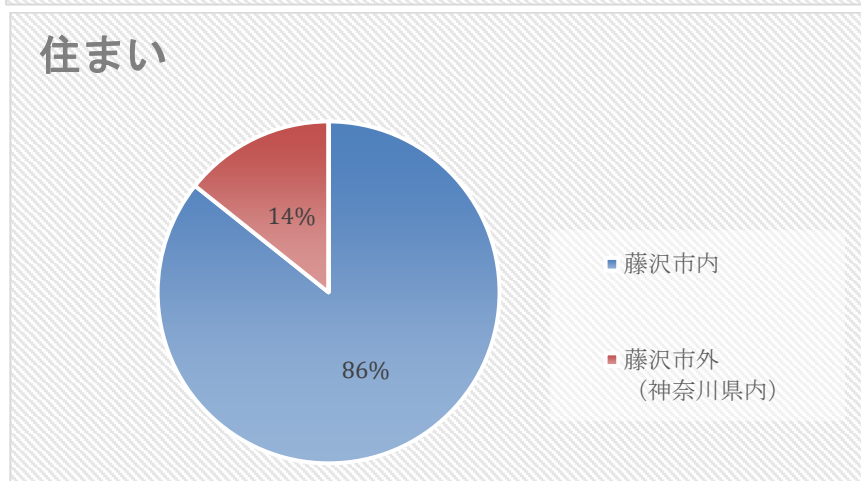
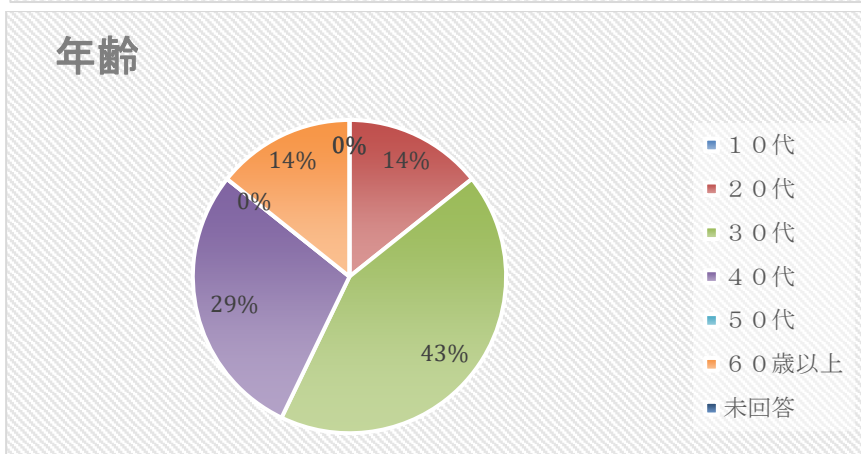
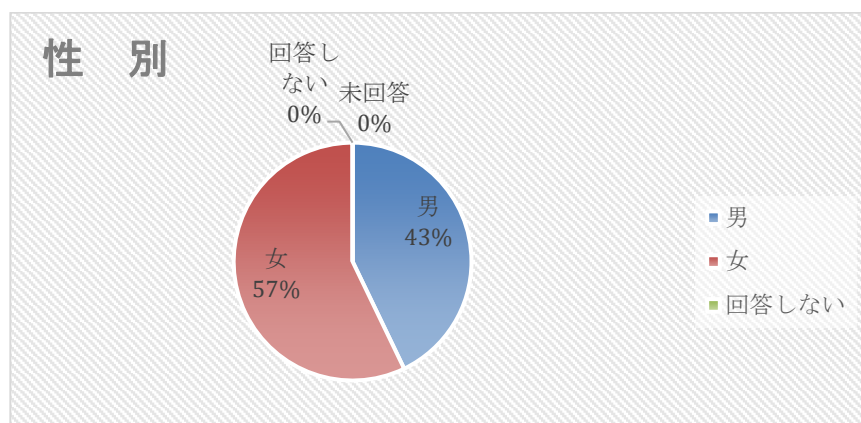
(2) 対象：一般市民

(3) 回答方法：Google フォームによる質問回答

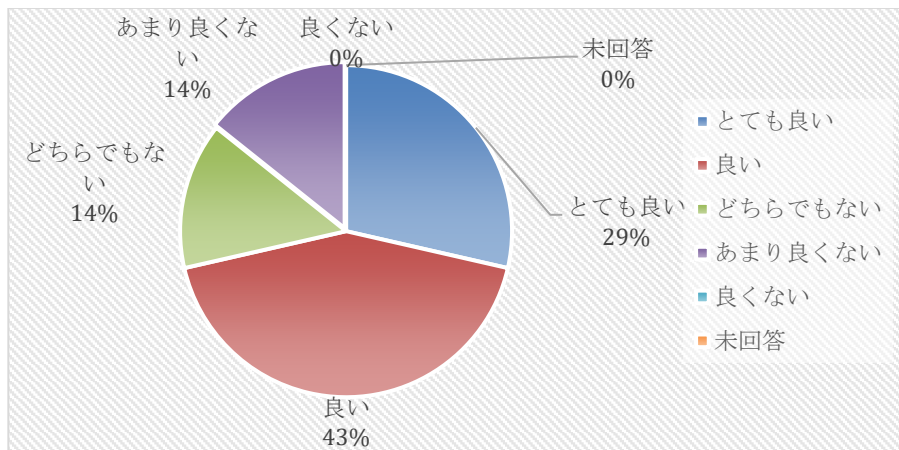
(4) 回答者数：7 件

※自由記述は元の回答を反映していますが、誤字等は一部修正しています

1. 回答者の基本情報



2. (質問) 基本構想 (案) について

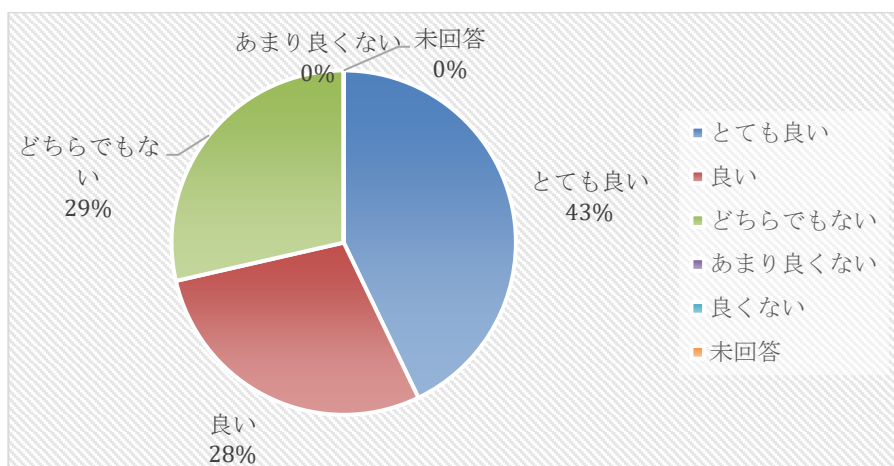


- ・ とても良い、良い：72%
- ・ あまり良くない、良くない：14%
- ・ どちらでもない、未回答：14%

(自由記入)

- ・ 少年の森の意思を紡いでいると思う。
- ・ 今年より再エネ促進区域に藤沢市はなるかと思います。断熱/再エネに対して具体的な取り組みが記載されていないように思います。その旨も含め今後再整備をお願いしたいです。

3. (質問) ストーリブック (案) について

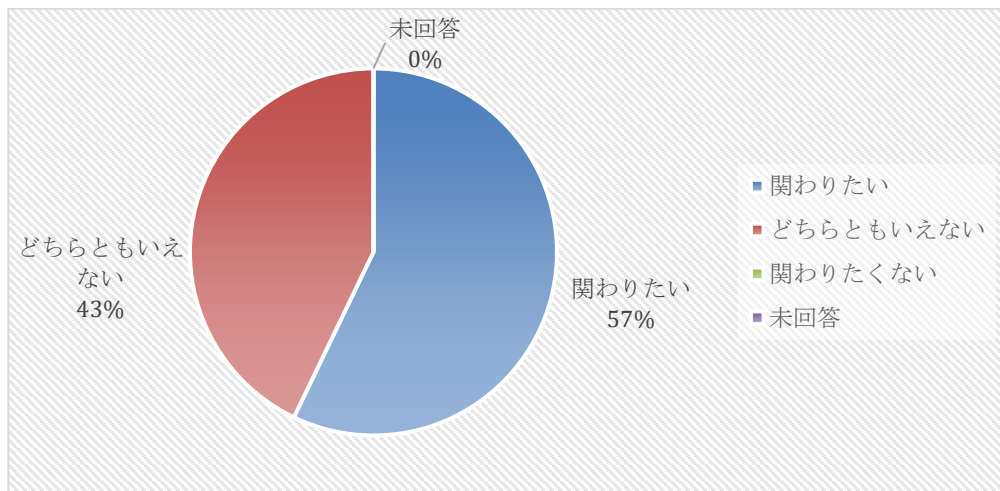


- ・ とても良い、良い：71%
- ・ あまり良くない、良くない：0%
- ・ どちらでもない、未回答：29%

(自由記入)

- ・ 森らしさを感じられる
- ・ 絵本のように、子供でもわかりやすい

4. (質問) 今後の関わり方について

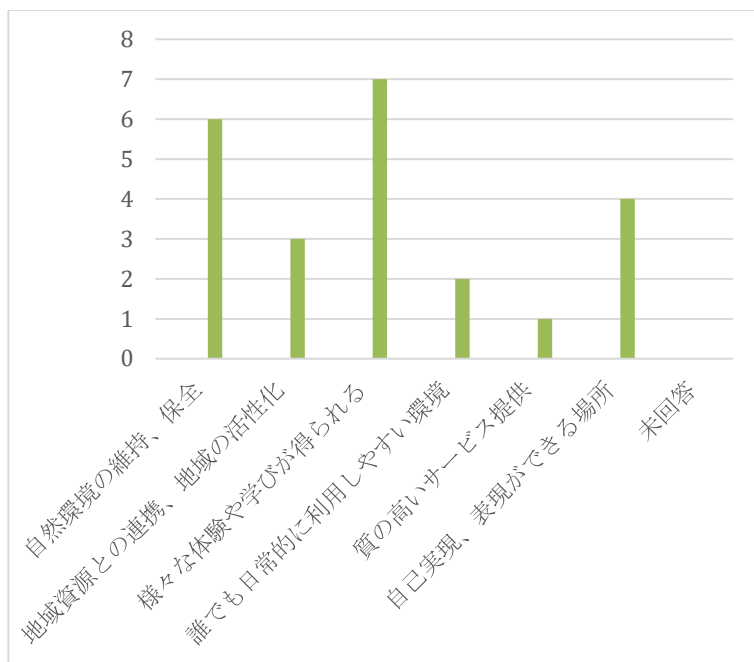


- ・ 関わりたい 57%
- ・ 関わりたくない、未回答 0%
- ・ どちらともいえない 43%

(自由記入)

- ・ 炊事場の排水口掃除
- ・ 季節を通じての森とのかかわり（間伐材の利用、野草山菜木のみ採取、養蜂、腐葉土づくりなど）
- ・ 木材の間伐の知識を学びたい
- ・ 私たちの暮らしが「自然＝地球環境」の上で成り立っていることを、身近な森や畑や空気から成り立ち、その自然＝地球環境が、人間の影響で変わっており、気象にも影響を与えていることを体験的に学ぶ場に協力したい。

5. (質問) 整備への期待について (※複数回答可)



(自由記入)

記載なし

6-3.運営手法検討比較表

事業手法	PFI (コンセッション方式)	賃貸借契約	指定管理者制度
概要	事業者は、既存公共施設等について運営権の設定を受け、長期に渡って整備・改修、運営・維持管理等を行う	事業者は、公有地または公有財産の一部を借受け、収益施設等の設置・運営等を行う	事業者は「公の施設」の運営等について、管理者に代行して実施する（管理権限の委任）
特徴・留意点	・利用料金の収受が見込まれる公共施設等で実施可能 ・行政は、整備などの費用を、事業期間に平準化して支払うことが可能 ・行政は公共施設等運営権の設定の対価として事業者から支払いを受けることが可能 ・事業契約期間 10-20 年程度のケースが多い	・事業の方向性について市及び地域住民の意向との乖離が生じる可能性がある ・行政財産の貸付にあたっては、厳しい制約あり	・施設の改修・増改築は小破修繕に限定されることが一般的 ・指定期間に係る法的な制限はないが、条例等で指定期間が 3-5 年程度に留まることが一般的なため、中長期的な視点での事業展開、事業の安定性や継続性の担保に留意する必要がある
民間裁量・メリット	○民間裁量が高い ・事業者は、公共施設の運営にあたって利用料金の収受が可能 ・運営権を独立した財産権とすることで抵当権の設定が可能となり、資金調達が円滑化する ・民間事業者の自由裁量で運営	○民間裁量が高い ・民間の専門性や活力、柔軟性を活かし、経営的な発想や手法を用いた事業の展開、サービスの向上を図ることができる	○自主事業などにより民間裁量の幅を持たせることができる ・利用料金制度をとることができる ・多くの裁量権が与えられ、その内容を提案書で競うことができる ・利用ルールやサービス内容を仕様書・協定書の範囲内で指定管理者が決定できる
行政のメリット	・整備費用を事業期間に平準化して支払うことが可能 ・運営権対価の支払いを受けることが可能 ・長期一括契約となるため、個別手続き事務負担が軽減される。	・賃料収入を得られる（無償賃貸も可） ・基本的に、初期投資（整備、改修）、施設や設備の中長期的な管理・改修等について行政の負担がなくなる	・公共施設の運営を民間企業などに任せることで、より効率的・効果的な運営が期待できる ・民間企業には競争原理が働き、より良いサービスが提供されるようになる
コスト・財政負担の軽減	・設計～維持管理まで性能発注によるコスト削減が期待できる ・民間が資金調達を行い、整備・改修、運営・維持管理等を行う	・設計～維持管理まで性能発注によるコスト削減が期待できる ・民間が資金調達を行い、整備・改修、運営・維持管理等を行う	・施設の運営・管理に必要な人材や資金調達などの負担が軽減される ・選定手続きを公募とすることで、競争原理による管理コストの軽減を図ることができる
考察	公共性を持って市民に広く開かれた場所であることを考えると、民間裁量を大きく持たせることはイメージし難く、そうなると民間の投資を呼び込むことも難しい（収益事業としての投資効果の実現し難い）ため、コンセッション方式が適切とはいえない	行政財産であること、公共性を持って市民に広く開かれた場所であることを考えると、運営手法として賃貸借契約が適切であるとはいえない	「多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的とするもの」であることから、本事業の方向性と合致する
手法の相性	×	×	○